

県民意識調査に係る集計・分析業務

高校教育に関するアンケート調査
—調査結果報告書—

(案)

平成 26 年 10 月

目 次

1	調査概要	P 1
1-1	調査目的	
1-2	実施期間	
1-3	調査地域・対象	
1-4	標本抽出方法	
1-5	標本数と回収数	
1-6	対象別調査内容	
2	調査結果の概要	P 3
3	調査結果	P 6
3-1	設問別分析	
3-2	考 察	
4	付 録	P 33
	付録1 その他記入欄 回答集	
	付録2 アンケート集計表	
	付録3 アンケート用紙	

1 調査概要

1-1 調査目的

本調査は、本県における高校教育の在り方や高校改革等について、県内の中学生、高校生及び保護者等の考えや意見を把握し、これまでの取組の検証を行うとともに、今後の高校改革推進のための資料を得ることを目的とする。

1-2 実施期間

平成26年7月14日から平成26年7月18日まで

1-3 調査地域・対象

県内全域の公立中学校第3学年、公立全日制高等学校第1・2学年の生徒及び保護者

1-4 標本抽出方法

〈中学校第3学年、高等学校第1・2学年とも〉

生徒：各クラス6名（原則として、出席番号1～6番）

保護者：各クラス4名（原則として、出席番号7～10番）

（備考1）生徒と保護者が重複しないように抽出した。

（備考2）クラス在籍者数が抽出者数より少ない場合は、生徒と保護者の重複を避けて、
[生徒数]：[保護者数]がおおよそ3：2になるように調整して抽出した。

（備考3）出席番号が男女混合でない場合は、男女のバランスを考慮して抽出した。

（備考4）その他、生徒や保護者に特別な事情がある場合は、抽出する出席番号を変更した。

1-5 標本数と回収数

		標本数	回収数(人)	回収率
中学3年生	生徒	2,449人(6人×418学級)	2,425	99.0%
	保護者	1,632人(4人×418学級)	1,608	98.5%
高校1年生	生徒	1,362人(6人×227学級)	1,360	99.9%
	保護者	908人(4人×227学級)	888	97.8%
高校2年生	生徒	1,350人(6人×225学級)	1,291	95.6%
	保護者	900人(4人×225学級)	845	93.9%

1-6対象別調査内容

質問番号	質問内容	調査対象学年		
		中学3年	高校1年	高校2年
問1	住んでいる市町	Q1	Q1	Q1
問2	所属学年及び学年の学級数		Q2	Q2
問3	所属学科(中学校は第一希望学科)	Q2	Q3	Q3
問4	入学希望学校・学科への入学状況		Q4	Q4
問5	高校卒業後の進路希望	Q3	Q5	Q5
問6	高校選択の際、重視する点	Q4	Q6	Q6
問7	入学後の高校のイメージ		Q7	Q7
問8	高校生活への満足度		Q8	Q8
問9	高校に対して望むこと	Q5	Q9	Q9
問10	普通科系学科の教育に対して望むこと	Q6	Q10	Q10
問11	専門学科の教育に対して望むこと	Q7	Q11	Q11
問12	総合学科の教育に対して望むこと	Q8	Q12	Q12
問13	高校生が身に付けるべき資質・能力	Q9	Q13	Q13
問14	高校と地域の関わりに対して望むこと	Q10	Q14	Q14
問15	今後の再編整備に対して望むこと	Q11	Q15	Q15

2 調査結果の概要

本アンケート調査の結果概要は、次のとおりである。なお、回答の割合は全て少数第1位を四捨五入して、整数値で示している。

「在籍学科（中学生は第一希望学科）」

中学校では普通科を希望する割合が、生徒で52%、保護者が57%と最も多い。次いで、工業系が生徒・保護者ともに16%、商業系が生徒8%・保護者10%、総合学科が生徒5%・保護者3%と続く。また、未定は生徒4%、保護者が3%となっている。

高校では普通科に在籍している生徒の割合が52%であり、次いで、工業系が16~17%、商業系が11%、総合学科が7~8%と続く。

中学校では、普通科系学科への入学希望について保護者の方が生徒よりも5ポイント高く、専門学科及び総合学科については、生徒の方が保護者よりも入学を希望する比率が高い。

「高校進学時の第一希望の学校・学科への入学状況」

生徒の約9割が、高校進学において第一希望の学校・学科に入学している。一方、学校・学科ともに第1希望以外のところに進学している生徒が5%前後いる。生徒と保護者と比較すると、保護者の方が希望した学校・学科に入学していると感じている比率が若干高い。

「高校卒業後の進路希望」

「大学・短大への進学希望」については、生徒・保護者ともに、高校に入った段階で中学3年に比べ10ポイント程度高くなっている。また、学年が上がるにつれて「まだ決めていない」の割合が減少することに伴い、「就職」を希望する割合が高くなっている。「専門学校への進学」については、生徒・保護者ともにどの学年においても同程度の割合で希望している。

「高校進学の際に重視する点」

生徒は「将来の進路希望」を一番重視しており、次いで「本人の能力・適性」と続く。保護者は、逆に「本人の能力・適性」を一番重視しており、次いで、「将来の進路希望」となっている。その他、生徒・保護者ともに重視しているのが、「学校の校風やイメージ」「設置されている学科・コース」である。

生徒は保護者に比べ「学校の授業内容」「学校の施設設備」「部活動の状況」「周囲の意見」を重視しており、一方、保護者は生徒に比べ「通学の便利さ」「大学等への進路実績や就職実績」を重視している。

「入学後の高校のイメージ」

生徒より保護者の方が「考えていたとおり」又は「だいたい考えていたとおり」と回答した割合が多い。生徒は7割前後が「考えていたとおり」又は「だいたい考えていたとおり」と回答しているが、保護者では同様の回答をした比率が9割弱に上っている。

「高校生活への満足度」

生徒・保護者とも、高校生活について「満足」又は「だいたい満足」と回答した割合が約9割を占めており、概ね満足している状況がうかがえる。特に高校1年生徒では「満足」と回答した生徒

が4割を越えており最も高い比率である。

「高校に対して望むこと」

中学生・高校生ともに多く希望しているのが「自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする」及び「学校行事や部活動などの取組を活発にする」である。その他の項目はほぼ同程度であるが、その中では「情報機器や通信ネットワークを積極的に活用した授業を充実させる」「異文化体験や外国人との交流等の機会を充実させる」「先生だけでなく、地域から専門家を招いて授業を行う」を希望する生徒が比較的多い。

保護者が高校に望むものとしては、生徒と同じように「自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする」が最も多く、他の項目の2倍を超えている。また、生徒では2番目に希望が多かった「学校行事や部活動などの取組を活発にする」については、保護者では他の項目と同程度の比率となっている。

「情報機器や通信ネットワークを積極的に活用した授業を充実させる」「異文化体験や外国人との交流等の機会を充実させる」「先生だけでなく、地域から専門家を招いて授業を行う」については、生徒に比べ保護者の方が希望する比率が高い。

「普通科系学科の教育に望むこと」

生徒・保護者ともに、全学年で「大学等への進学に対応した高い学力を育む教育」、「理解が不十分な教科・科目の内容を学び直すことができる教育」、「興味・関心や能力・適性、進路希望に応じて学びたい教科や科目が選択できる教育」を希望する割合が高い。特に保護者においては、これらに次いで「社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育」を希望する人が多い。

「専門学科の教育に望むこと」

生徒・保護者ともに最も多く希望しているのが「資格取得のための学習や実習等を充実させた教育」であり、次いで「社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育」「職業教育を中心としながら、進学にも対応できる教育」が望まれている。学年が上がるにつれて、生徒・保護者ともに「インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育」の比率が高くなっている。

「総合学科の教育に望むこと」

中学生が求めるものは学年問わず、「進学や就職など幅広い進路希望に対応した教育」であり、次いで「専門的な知識や技術の習得に重点を置いた教育」である。また、学年が上がるにつれて、生徒においては「インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育」、保護者においては「社会人としての必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育」への要望が高くなっている。

「高校生として身に付けるべき資質・能力」

生徒は全学年通して「基礎的・基本的な学力」、次いで「自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる力」と考えている生徒の比率が一番高く、特に「自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる力」については中学生より高校生の方がより必要性を感じている。逆に「自分が希望する職業に必要な知識や技能」は、中学生の方が必要性を感じている比率が高い。

保護者については、「自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる力」が必要であると考えている

比率が最も高く、全ての学年を通して生徒よりも7～10ポイント高い。また、「他人を思いやり生命を大切に作る豊かな心」も生徒よりも高めとなっているものの、生徒で最も比率の高かった「基礎的・基本的な学力」については、生徒よりも5～6ポイント低くなっており、学力よりも課題解決力や人間性の育成を重視していることがうかがえる。

「今後の地域と高校の関わり方」

中学生・高校生ともに生徒の希望が一番多くあるのが「ボランティア活動を行う機会をもっと増やす」である。次いで、中学生では「高校の施設・設備を開放して、地域のさまざまな活動に活用する」、高校生では「地元の企業などを行う実習を増やす」が多い。この「地元の企業などを行う実習を増やす」については、学年が上がるにつれて重視する生徒の比率が上がっており、体験的な学習をより重視している傾向がうかがえる。

保護者では、生徒と異なり「地元の企業などで行う実習を増やす」又は「地域社会で優れた技術・技能をもった人を講師に招いた授業を増やす」の比率が最も高く、生徒と比較すると約5～10ポイント高い。保護者も、より実践的な取組や地域との連携を重視していることがうかがえる。

生徒では最も比率の高かった「ボランティア活動を行う機会をもっと増やす」は保護者では3番目となっており、生徒と比較すると4ポイント程度低く、生徒の方がボランティアに関しての意欲が高い傾向がみえる結果となっている。

「今後の再編整備にあたり望むこと」

生徒で最も比率が高かったのが「授業や部活動等を活性化するため、望ましい学校規模を確保した学校を設置する」であり、中3生徒では47%と特に高くなっている。次いで、「教育内容と特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する」が25%前後で続き、「生徒どうしや生徒と教員が密接な関係を築くことができるよう、小さい規模の学校も設置する」は12%前後である。

保護者については、生徒の回答状況と異なり「教育内容と特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する」が半数前後で最も比率が高く、次いで、「授業や部活動等を活性化するため、望ましい学校規模を確保した学校を設置する」が3割強で続く。「生徒どうしや生徒と教員が密接な関係を築くことができるよう、小さい規模の学校も設置する」については、生徒と同様1割前後にとどまっている。

生徒と保護者を比べると、「望ましい学校規模の確保」については、生徒の方が保護者よりも希望する比率がかなり高い結果となっている。

3 調査結果

3-1 設問別分析

回答数とその割合

問1 通学区域

単位：上段 人 下段 %

	岩国	柳井	周南	山口	宇部	下関	萩	合計
中3生徒	269 11.1	128 5.3	445 18.4	519 21.4	447 18.4	423 17.5	193 8.0	2424
高1生徒	149 11.0	89 6.5	254 18.7	269 19.8	242 17.8	266 19.6	90 6.6	1359
高2生徒	133 10.3	78 6.1	254 19.7	245 19.0	211 16.4	274 21.3	94 7.3	1289
中3保護者	178 11.1	83 5.2	295 18.4	360 22.4	283 17.6	282 17.6	125 7.8	1606
高1保護者	97 10.9	60 6.8	172 19.4	181 20.4	147 16.6	169 19.0	62 7.0	888
高2保護者	85 10.1	48 5.7	170 20.1	160 18.9	142 16.8	179 21.2	61 7.2	845

問2 所属学年及び学年の学級数

単位：上段 人 下段 %

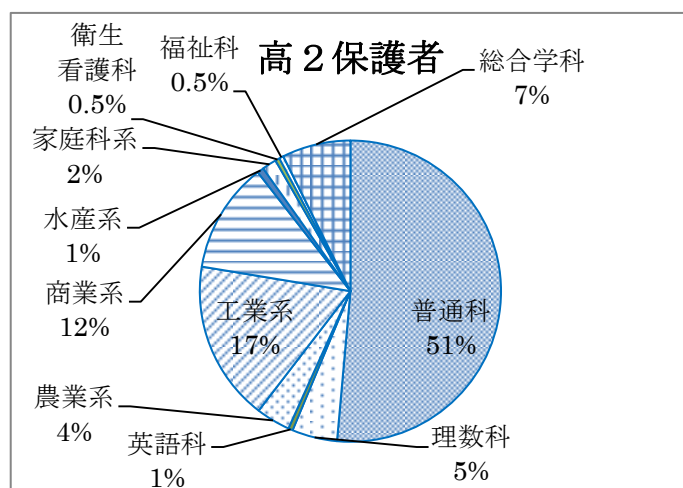
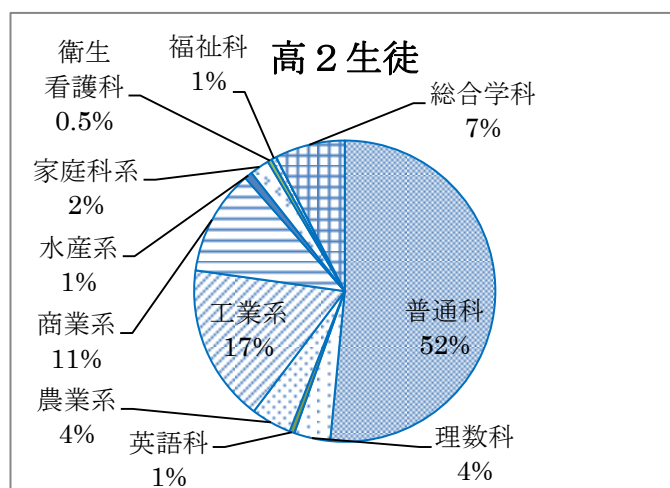
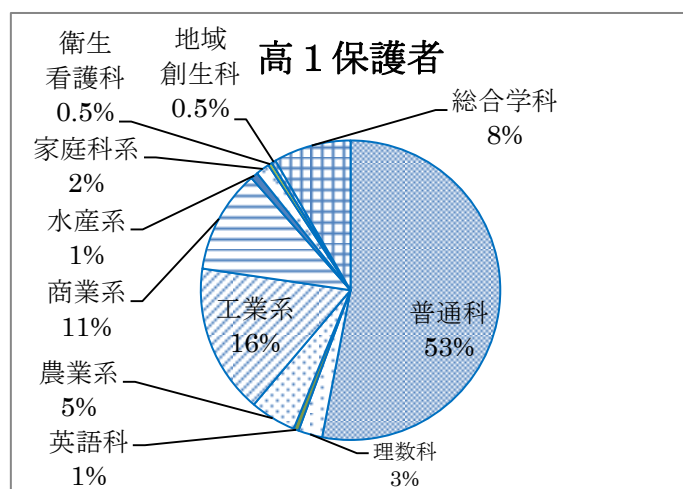
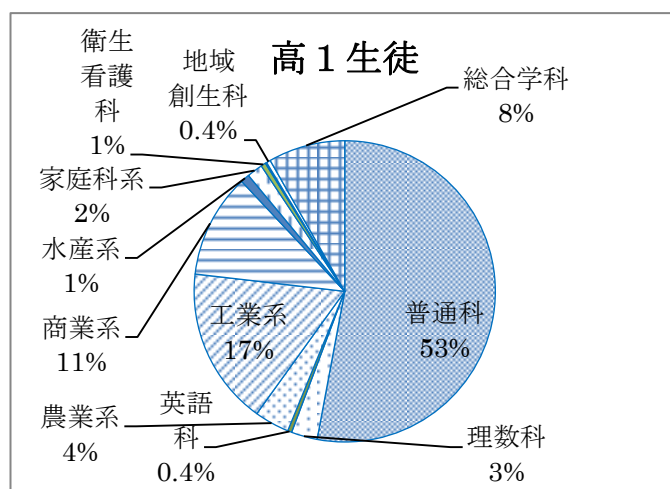
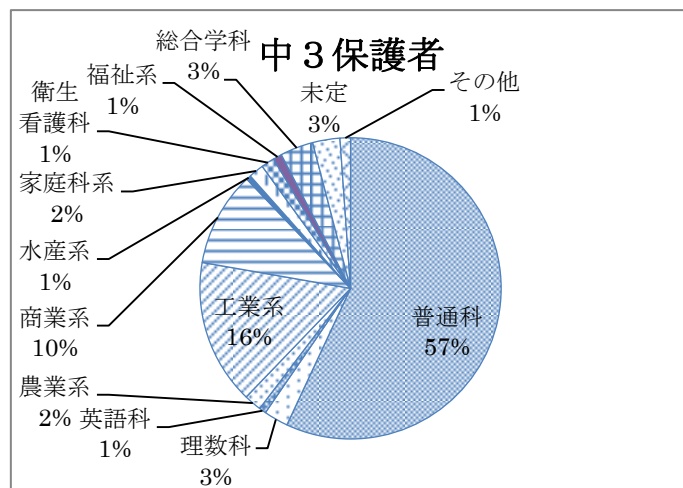
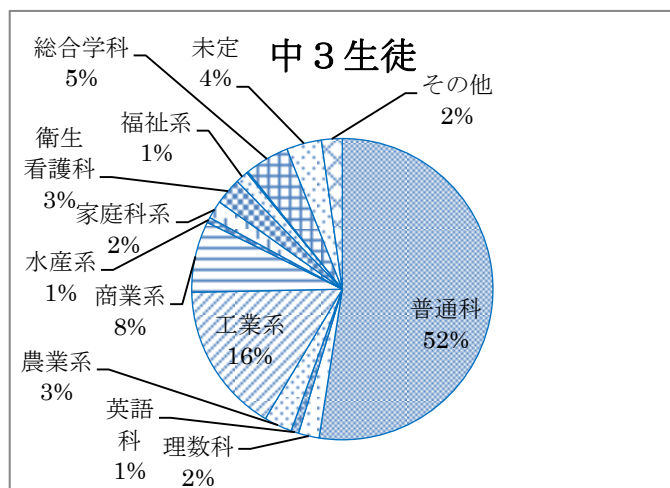
	高1 3クラス以下	高1 4クラス以上	高2 3クラス以下	高2 4クラス以上	合計
生徒	488 18.4	872 32.9	438 16.5	853 32.2	2651
保護者	299 17.3	589 34.0	260 15.0	585 33.8	1733

問3 あなた（のお子さん）は、現在、高校の学科の中で、どの学科で学んで（どの学科を第一希望として）いますか。

単位：上段 人 下段 %

	普通科	理数科	英語科	農業系	工業系	商業系	水産系	家庭科系	衛生看護	福祉系	地域創生	総合学科	未定	その他	合計
中3生徒	1272 52.5	54 2.2	20 0.8	73 3.0	391 16.1	185 7.6	14 0.6	47 1.9	70 2.9	33 1.4	4 0.2	116 4.8	91 3.8	54 2.2	2424
高1生徒	720 52.9	38 2.8	6 0.4	51 3.8	230 16.9	152 11.2	13 1.0	23 1.7	7 0.5	2 0.1	6 0.4	112 8.2	0	0	1360
高2生徒	665 51.6	50 3.9	7 0.5	56 4.3	218 16.9	146 11.3	11 0.9	27 2.1	6 0.5	7 0.5	0	97 7.5	0	0	1290
中3保護者	914 56.9	42 2.6	12 0.7	30 1.9	250 15.6	163 10.2	8 0.5	26 1.6	23 1.4	15 0.9	0	57 3.6	47 2.9	18 1.1	1605
高1保護者	470 53.0	23 2.6	5 0.6	44 5.0	143 16.1	99 11.2	7 0.8	13 1.5	4 0.5	0	4 0.5	74 8.4	0	0	886
高2保護者	434 51.4	41 4.9	4 0.5	31 3.7	145 17.2	100 11.8	6 0.7	13 1.5	4 0.5	4 0.5	0	62 7.3	0	0	844

【対象別】



中学校では普通科を希望する割合が、生徒で 52%、保護者で 57%と最も多い。次いで、工業系が生徒・保護者ともに 16%、商業系が生徒 8%・保護者 10%、総合学科が生徒 5%・保護者 3%と続く。また、未定は生徒 4%・保護者 3%となっている。

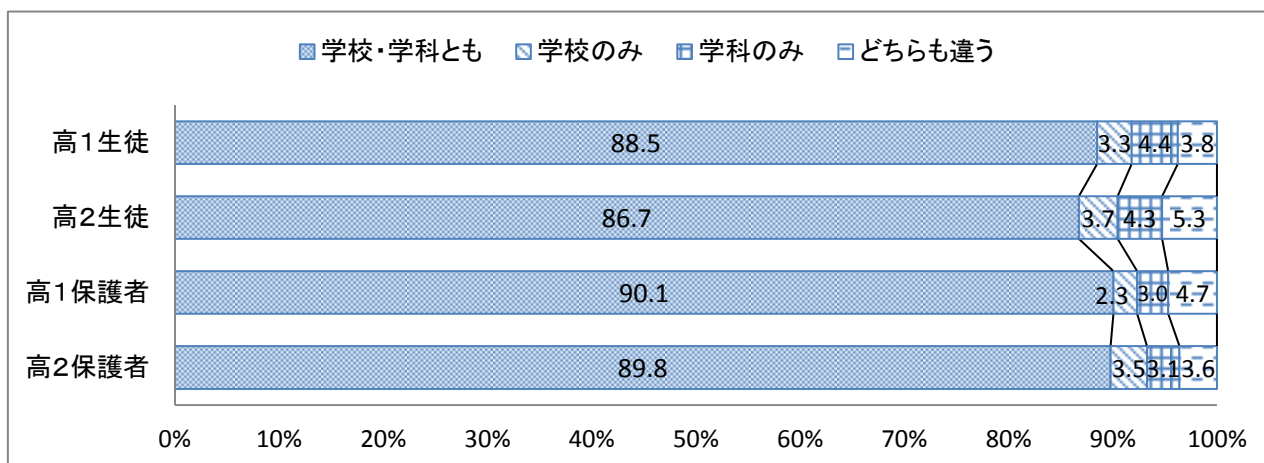
高校では普通科に在籍している生徒の割合が約 52%であり、次いで、工業系が 16~17%、商業系が約 11%、総合学科が 7~8%と続く。

中学校では、普通科系学科への入学希望について保護者の方が生徒よりも 5ポイント高く、専門学科及び総合学科では生徒の方が保護者よりも入学を希望する比率が高い。また、普通科系学科においては、中学校保護者が希望している比率に対して、高校の実際の在籍比率は数ポイント低い状況にある。

問4 あなた（のお子さん）は、高校進学時、現在在学している学校及び学科を第一希望としていましたか。

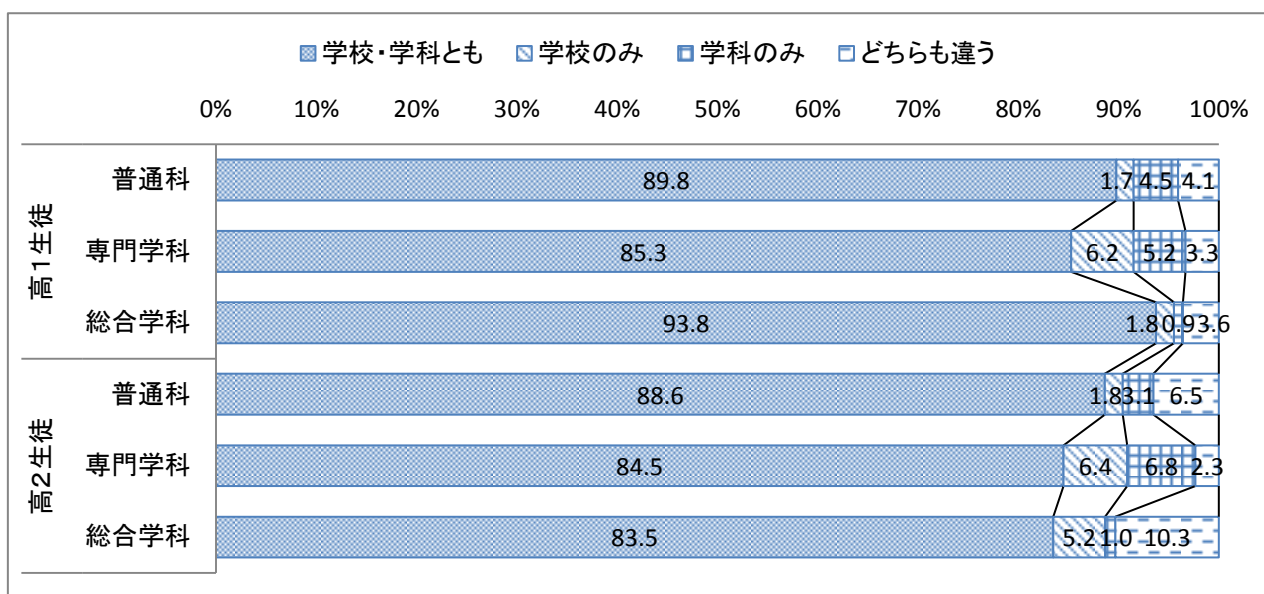
- ①学校も学科も第一希望としていた
- ②学校は第一希望としていたが、学科は第一希望としていなかった
- ③学校は第一希望としていなかったが、学科は第一希望の学科としていた
- ④学校も学科も第一希望としてはなかった

【対象別】



生徒の約9割が、高校進学において第一希望の学校・学科に入学している。また、学校・学科ともに第一希望以外のところに進学している生徒が5%前後いることがわかる。生徒と保護者と比較すると、保護者の方が希望した学校・学科に入学していると感じている比率が若干高い。

【学科別】



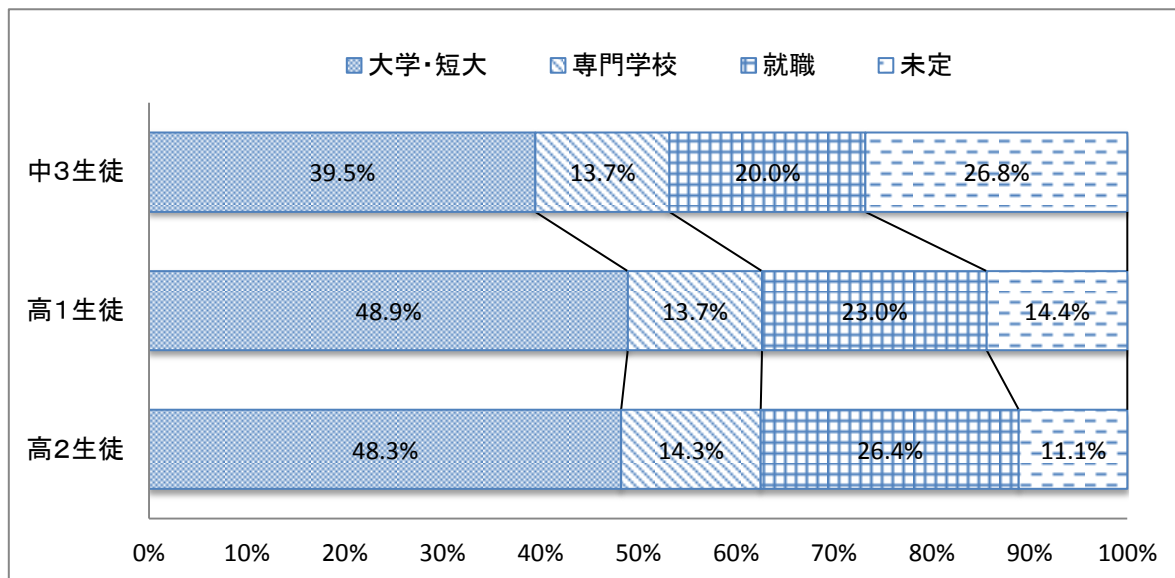
学科別に見ると、普通科系の生徒は、ほぼ9割が第一希望の高校に入学している。専門学科の生徒については、学校又は学科のいずれかを希望先から変更して入学した生徒の割合が、普通科や総合学科と比較して5ポイント程度高い。また、総合学科については、第一希望で入学した生徒の比率が高校1年生と高校2年生で差が大きく、高校1年生の方が高校2年生よりも約10ポイント高い。

問5 あなた（のお子さん）は、高校卒業後、どのような進路を考えていますか。

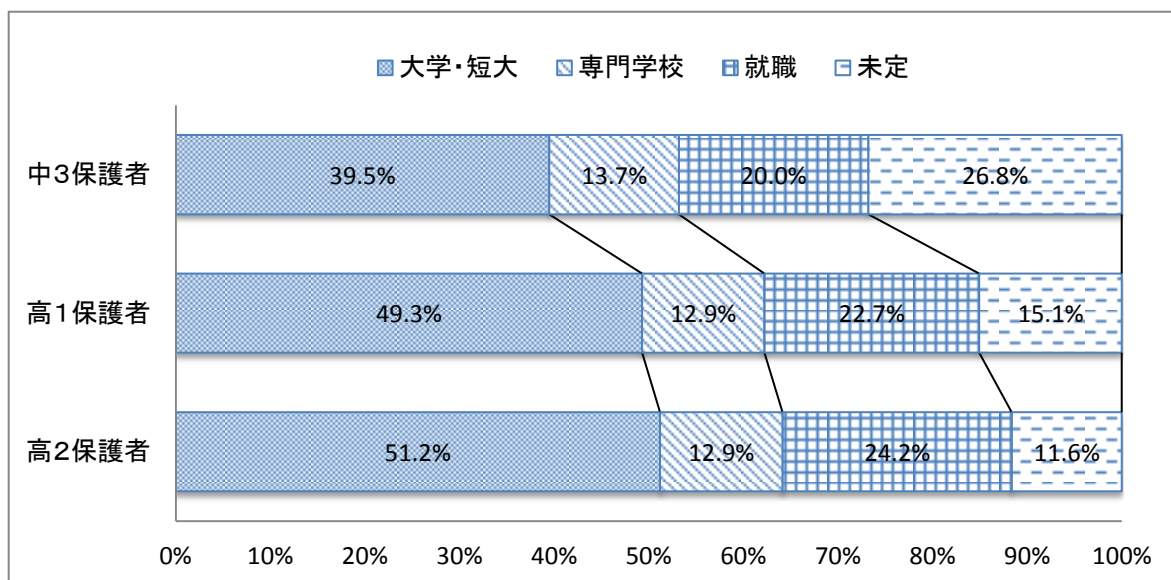
- ①大学・短大への進学
- ②専門学校への進学
- ③就職
- ④まだ決めていない

【対象別】

生徒



保護者



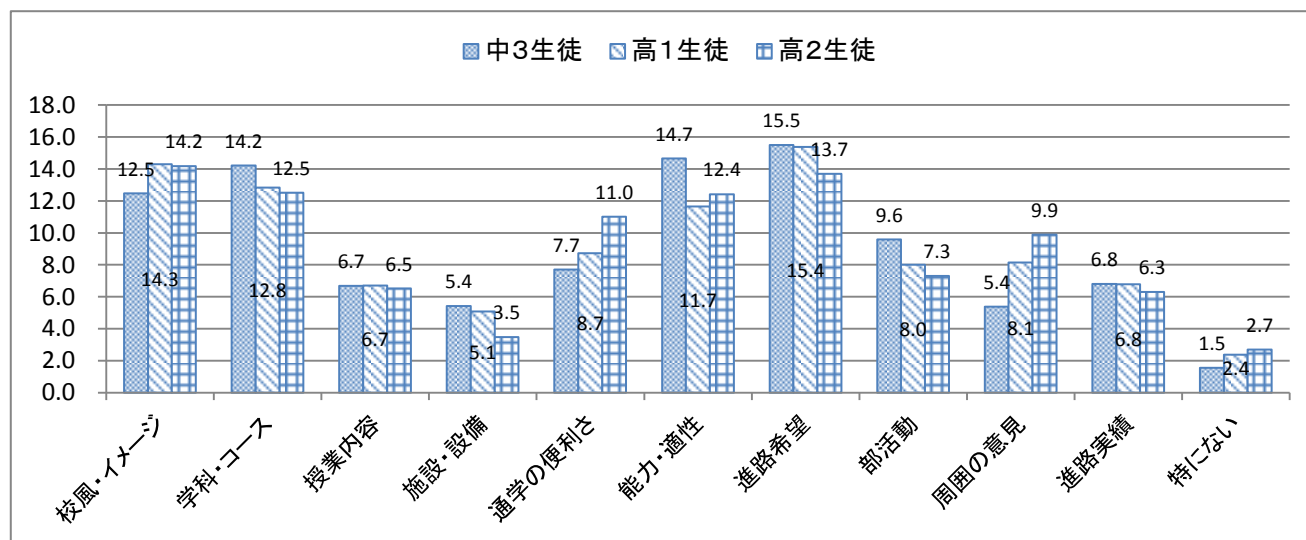
「大学・短大への進学希望」については、生徒・保護者ともに、高校に入った段階で中学3年に比べ10ポイント程度高くなっている。また、学年が上がるにつれて「まだ決めていない」の割合が減少することに伴い、「就職」を希望する割合が高くなっている。「専門学校への進学」については、生徒・保護者ともにどの学年においても同程度の割合で希望している。

問6 あなたは、(お子さんの)高校進学の際、どのような点を重視しました(します)か。(3つまで選択)

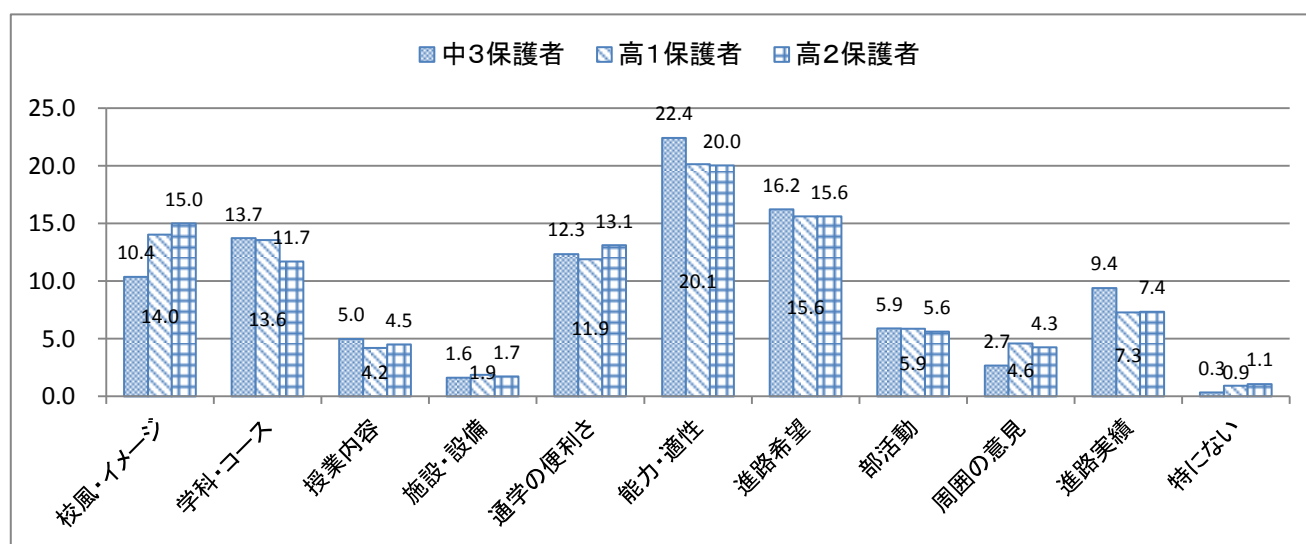
- ①学校の校風やイメージ
- ②設置されている学科・コース
- ③学校の授業内容
- ④学校の施設・設備
- ⑤通学の便利さ
- ⑥本人の能力・適性
- ⑦将来の進路希望
- ⑧部活動の状況
- ⑨先生や家族など周囲の人の意見
- ⑩高校からの大学等への進学実績や就職実績
- ⑪特にない

【対象別】

生徒



保護者



生徒は、「将来の進路希望」を重視する比率が高く、その他にも「本人の能力・適性」、「学校の校風やイメージ」、「設置されている学科・コース」を重視している。保護者は、「本人の能力・適性」を一番重視しており、次いで、「将来の進路希望」となっている。その他、生徒と同様に「学校の校風やイメージ」「設置されている学科・コース」も重視している。

生徒は保護者に比べ「学校の授業内容」「学校の施設設備」「部活動の状況」「周囲の意見」を重視しており、一方、保護者は生徒に比べ「通学の便利さ」「大学等への進学実績や就職実績」を重視している。

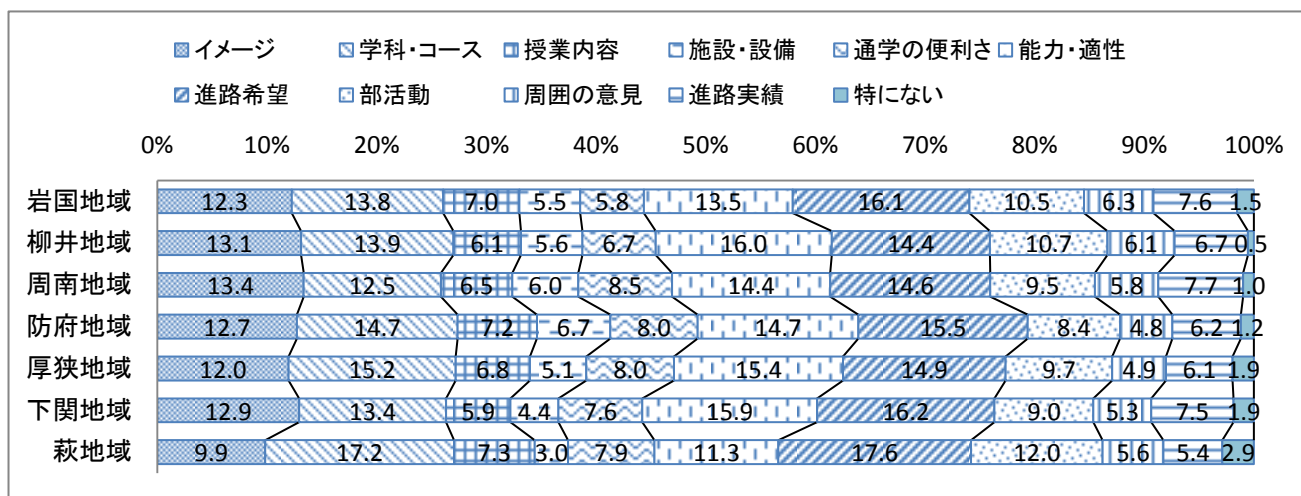
【通学区域別】

生徒

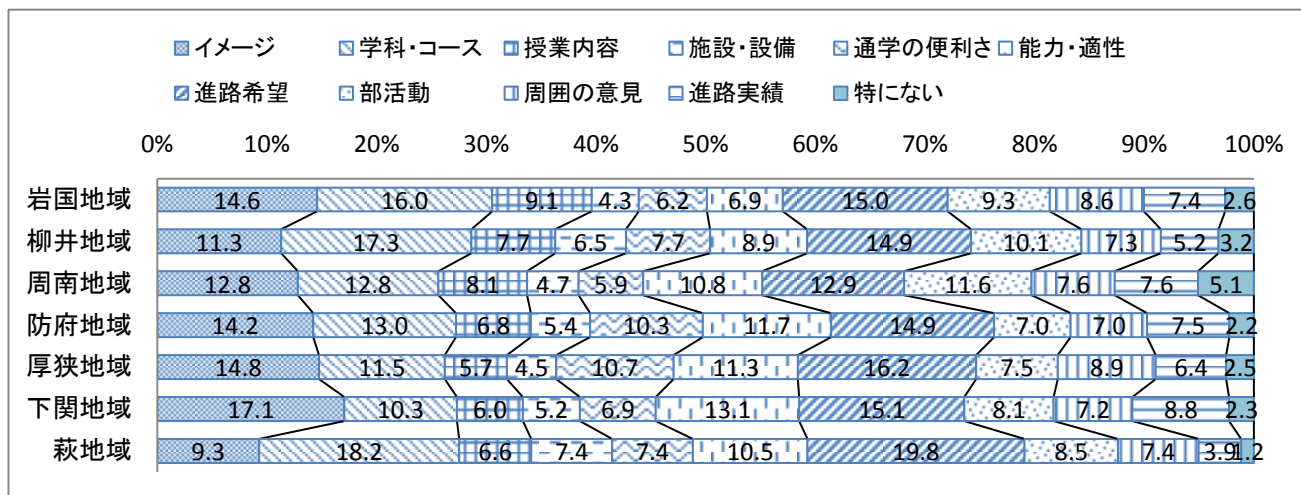
単位：%

生徒	地域	イメージ	学科・コース	授業内容	施設・設備	通学の 便利さ	能力・ 適性	進路希 望	部活動	周囲の 意見	進路実 績	特にな い
中学生	岩国地域	12.3	13.8	7.0	5.5	5.8	13.5	16.1	10.5	6.3	7.6	1.5
	柳井地域	13.1	13.9	6.1	5.6	6.7	16.0	14.4	10.7	6.1	6.7	0.5
	周南地域	13.4	12.5	6.5	6.0	8.5	14.4	14.6	9.5	5.8	7.7	1.0
	防府地域	12.7	14.7	7.2	6.7	8.0	14.7	15.5	8.4	4.8	6.2	1.2
	厚狭地域	12.0	15.2	6.8	5.1	8.0	15.4	14.9	9.7	4.9	6.1	1.9
	下関地域	12.9	13.4	5.9	4.4	7.6	15.9	16.2	9.0	5.3	7.5	1.9
	萩地域	9.9	17.2	7.3	3.0	7.9	11.3	17.6	12.0	5.6	5.4	2.9
高校生	岩国地域	14.6	16.0	9.1	4.3	6.2	6.9	15.0	9.3	8.6	7.4	2.6
	柳井地域	11.3	17.3	7.7	6.5	7.7	8.9	14.9	10.1	7.3	5.2	3.2
	周南地域	4.9	14.0	8.8	5.1	6.4	11.8	14.1	12.7	8.3	8.3	5.6
	防府地域	14.2	13.0	6.8	5.4	10.3	11.7	14.9	7.0	7.0	7.5	2.2
	厚狭地域	14.8	11.5	5.7	4.5	10.7	11.3	16.2	7.5	8.9	6.4	2.5
	下関地域	17.1	10.3	6.0	5.2	6.9	13.1	15.1	8.1	7.2	8.8	2.3
	萩地域	9.3	18.2	6.6	7.4	7.4	10.5	19.8	8.5	7.4	3.9	1.2

中学校生徒



高校生徒

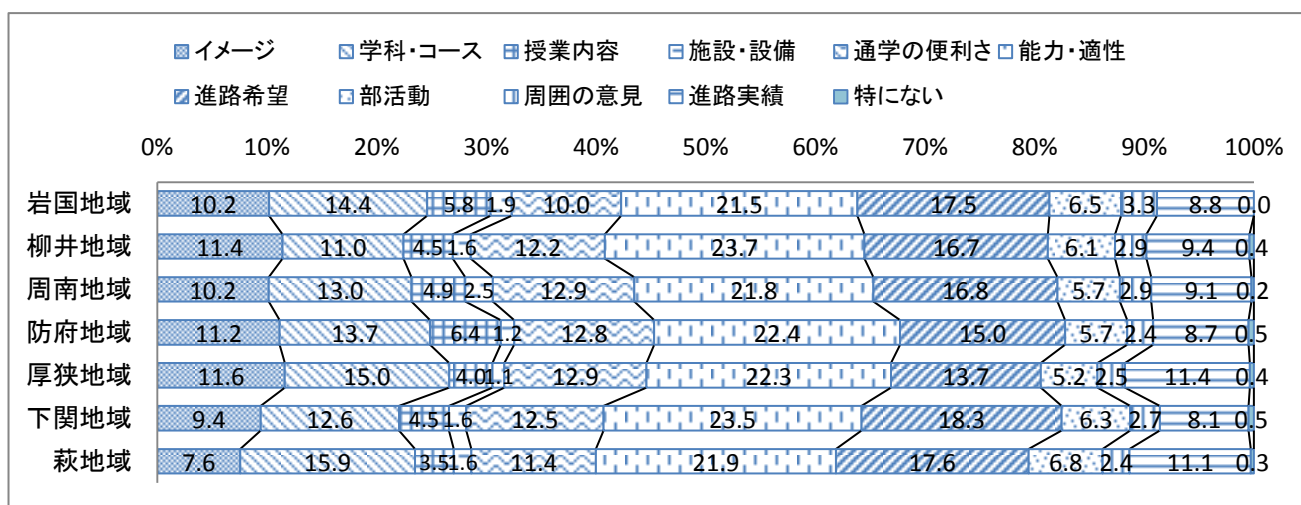


保護者

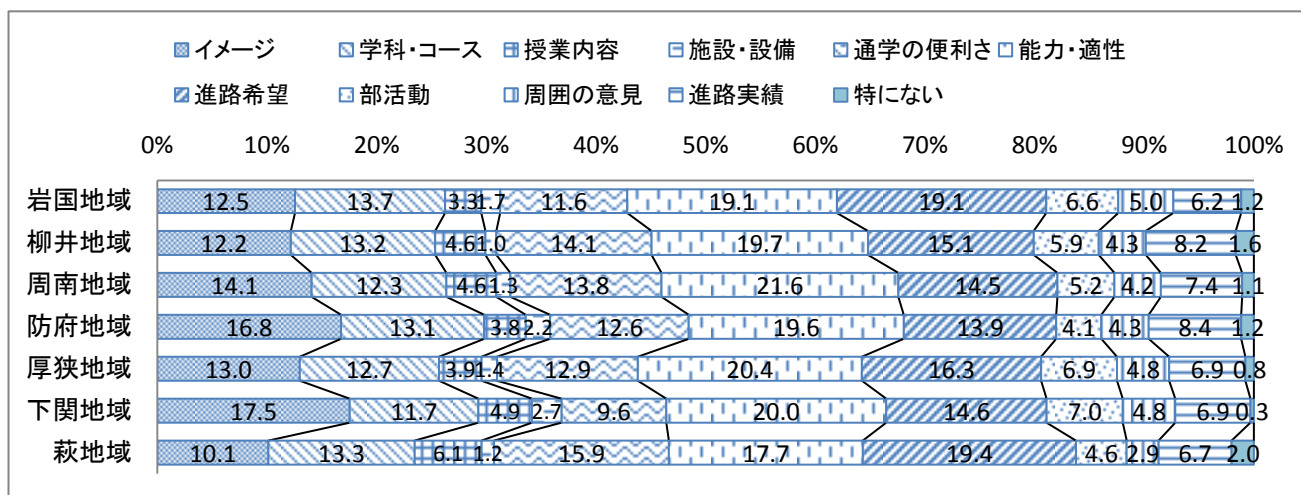
単位：%

保護者	地域	イメージ	学科・コース	授業内容	施設・設備	通学の 便利さ	能力・ 適性	進路希 望	部活動	周囲の 意見	進路実 績	特にな い
中学校保護者	岩国地域	10.2	14.4	5.8	1.9	10.0	21.5	17.5	6.5	3.3	8.8	0.0
	柳井地域	11.4	11.0	4.5	1.6	12.2	23.7	16.7	6.1	2.9	9.4	0.4
	周南地域	10.2	13.0	4.9	2.5	12.9	21.8	16.8	5.7	2.9	9.1	0.2
	防府地域	11.2	13.7	6.4	1.2	12.8	22.4	15.0	5.7	2.4	8.7	0.5
	厚狭地域	11.6	15.0	4.0	1.1	12.9	22.3	13.7	5.2	2.5	11.4	0.4
	下関地域	9.4	12.6	4.5	1.6	12.5	23.5	18.3	6.3	2.7	8.1	0.5
	萩地域	7.6	15.9	3.5	1.6	11.4	21.9	17.6	6.8	2.4	11.1	0.3
高校保護者	岩国地域	10.2	14.4	5.8	1.9	10.0	21.5	17.5	6.5	3.3	8.8	0.0
	柳井地域	11.4	11.0	4.5	1.6	12.2	23.7	16.7	6.1	2.9	9.4	0.4
	周南地域	10.2	13.0	4.9	2.5	12.9	21.8	16.8	5.7	2.9	9.1	0.2
	防府地域	11.2	13.7	6.4	1.2	12.8	22.4	15.0	5.7	2.4	8.7	0.5
	厚狭地域	11.6	15.0	4.0	1.1	12.9	22.3	13.7	5.2	2.5	11.4	0.4
	下関地域	9.4	12.6	4.5	1.6	12.5	23.5	18.3	6.3	2.7	8.1	0.5
	萩地域	7.6	15.9	3.5	1.6	11.4	21.9	17.6	6.8	2.4	11.1	0.3

中学校保護者



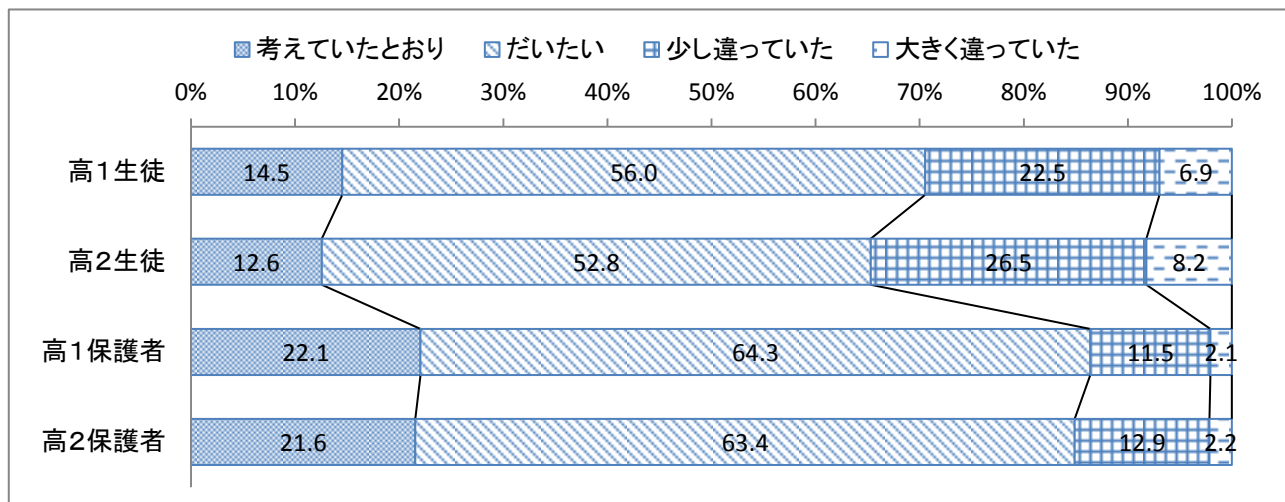
高校保護者



問7 あなた（のお子さん）が高校に入学してみて、あなたが入学前に考えていた高校のイメージと合っていますか。（高校生・高校保護者のみ）

- ①考えていたとおり
- ②だいたい考えていたとおり
- ③少し違っていた
- ④大きく違っていた

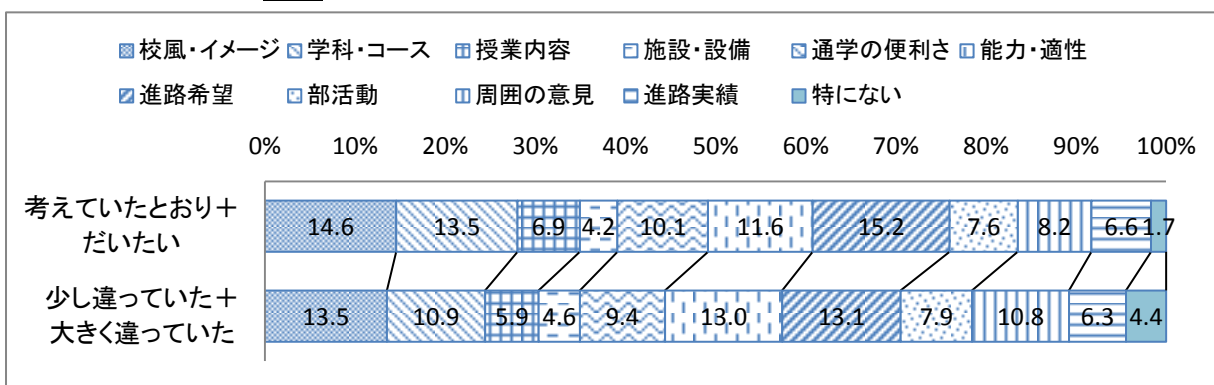
【対象別】



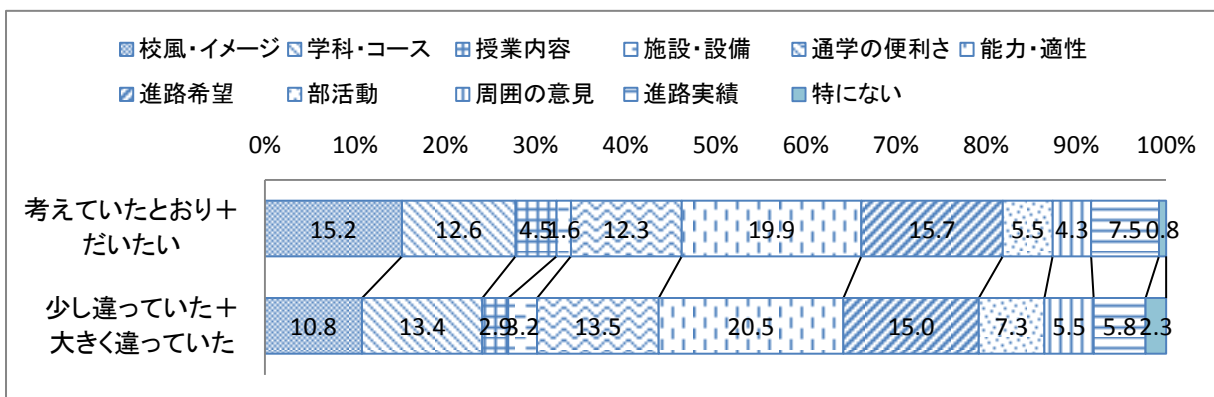
生徒より保護者の方が「考えていたとおり」又は「だいたい考えていたとおり」と回答した割合が多い。生徒は7割前後が「考えていたとおり」又は「だいたい考えていたとおり」と回答しているが、保護者では同様の回答をした比率が9割弱に上っている。

【入学後の高校のイメージ別 問6】高校選択の際、重視した点】

生徒



保護者

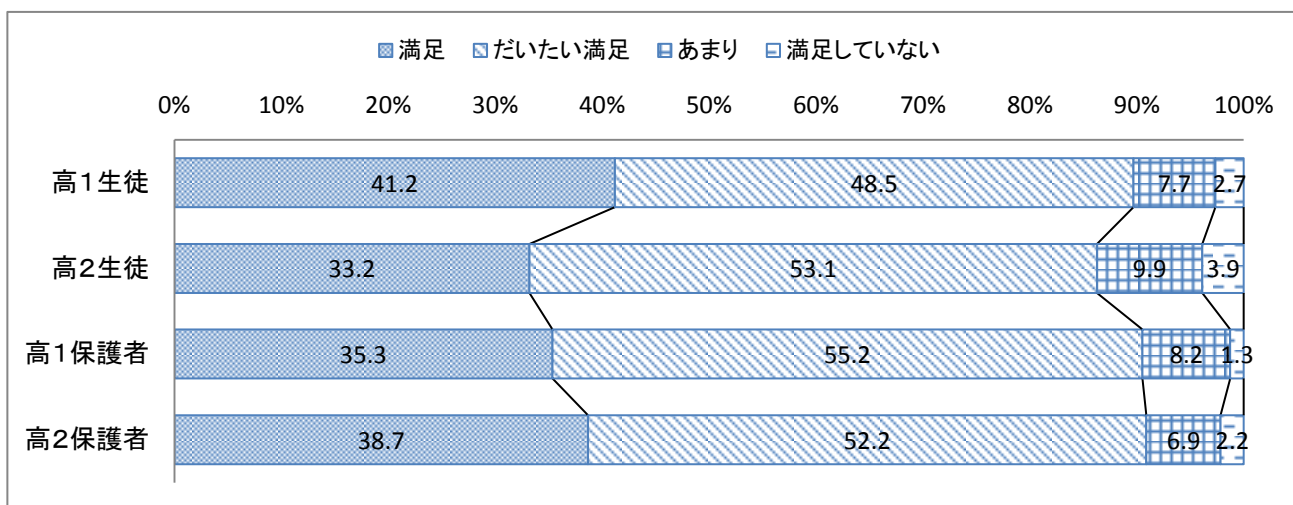


入学後の高校のイメージが、イメージどおりであった生徒・保護者とそうでなかった生徒・保護者の「高校選択の際、重視した点」を比較してみたが、大きな違いは見られないことから、高校選択の際に重視する点の違いによる入学後のイメージへの影響はほとんどないものと考えられる。

問8 あなたは、高校での（お子さんの）生活に満足していますか。（高校生・高校保護者のみ）

- ①満足している ②だいたい満足している
 ③あまり満足していない ④満足していない

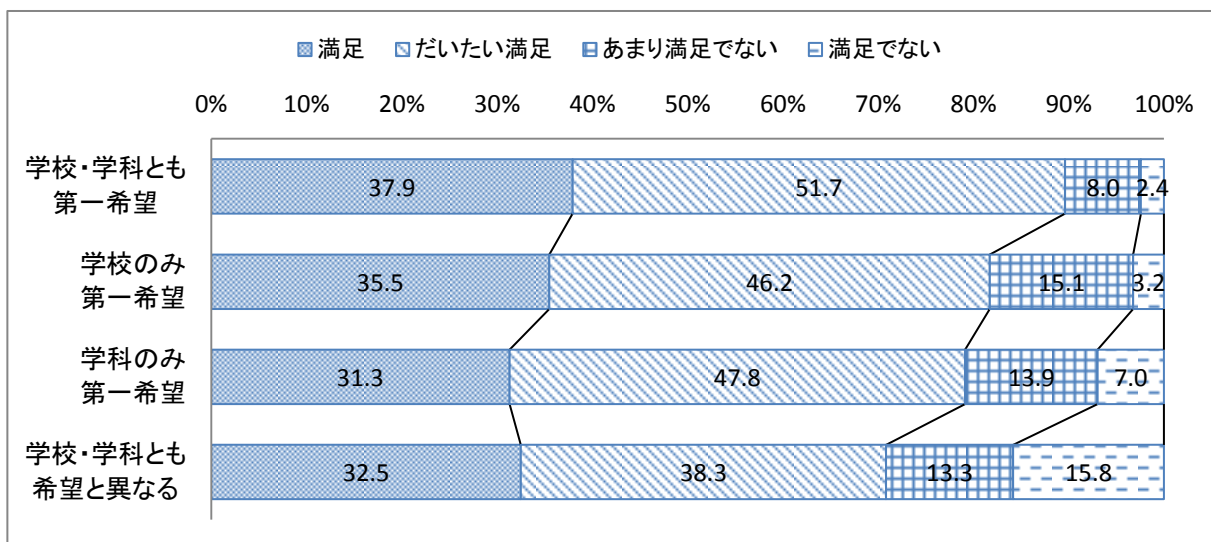
【対象別】



生徒・保護者とも、高校生活について「満足」又は「だいたい満足」と回答した割合が約9割を占めており、概ね満足している状況がうかがえる。特に高校1年生徒では「満足」と回答した生徒が4割を越えており最も高い比率である。

【高校進学時の第一希望の学校・学科への入学状況別】

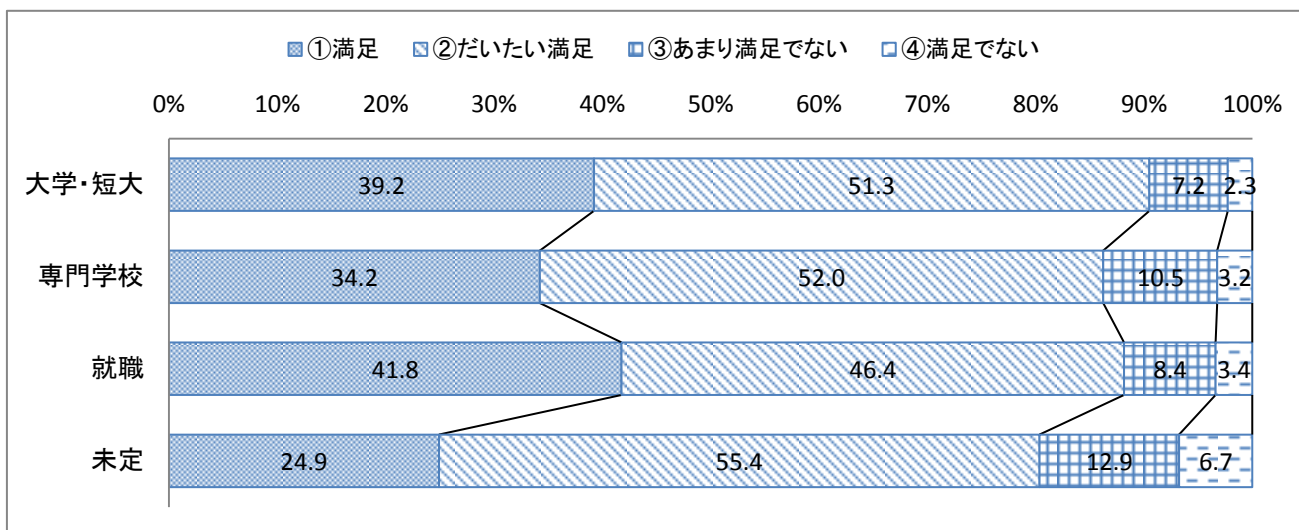
生徒



問4の「高校進学時の第一希望の学校・学科へ入学状況」別に生徒の「高校生活の満足度」をみると、第一希望の学校・学科に入学した生徒は「満足」「だいたい満足」を合わせて89.6%であるのに対し、第一希望とは異なる学校・学科に入学した生徒は70.8%であり、高校進学時に第一希望の学校・学科へ進学した生徒は、その他の生徒と比較して高校生活に対する満足度が高いことがわかる。

【将来の進路希望別】

生徒



問5の「将来の進路希望」別に生徒の「高校生活の満足度」をみると、将来の進路希望が定まっている生徒は「満足」「だいたい満足」を合わせて約9割でほとんど違いがみられないが、将来の進路が未定である生徒では「満足」「だいたい満足」を合わせて約8割と低く、特に「満足」と答えた生徒は24.9%にとどまるなど、目的意識の違いが高校生活の満足度と関係していることがうかがえる。

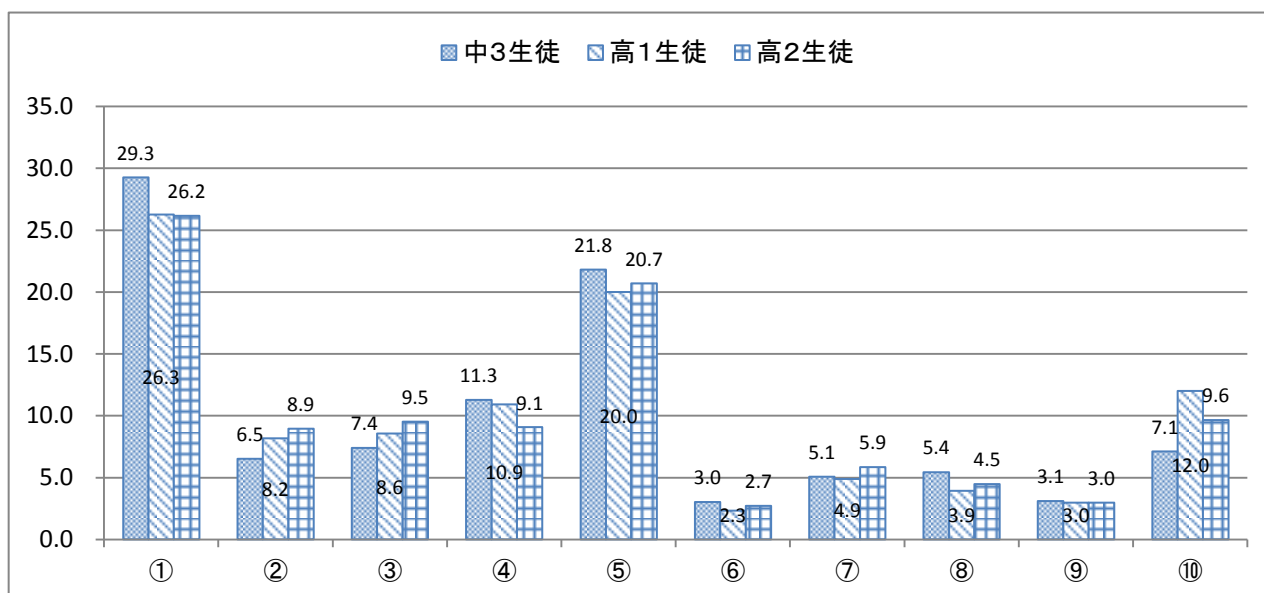
問9 あなたは、高校についてどのようなことを望みますか。(3つまで選択)

- ①自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする
- ②先生だけでなく、地域から専門家を招いて授業を行う
- ③異文化体験や外国人との交流等の機会を充実させる
- ④情報機器や通信ネットワークを積極的に活用した授業を充実させる
- ⑤学校行事や部活動などの取組を活発にする
- ⑥相談窓口の整備や関係機関との連携など、きめ細かな支援体制を充実させる
- ⑦午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる高校を設置する
- ⑧農業、工業、商業などの学科を超えて学ぶことができる専門高校を設置する
- ⑨総合学科や単位制高校、中高一貫教育校などの新しいタイプの学校を設置する
- ⑩特にない

【対象別】

生徒

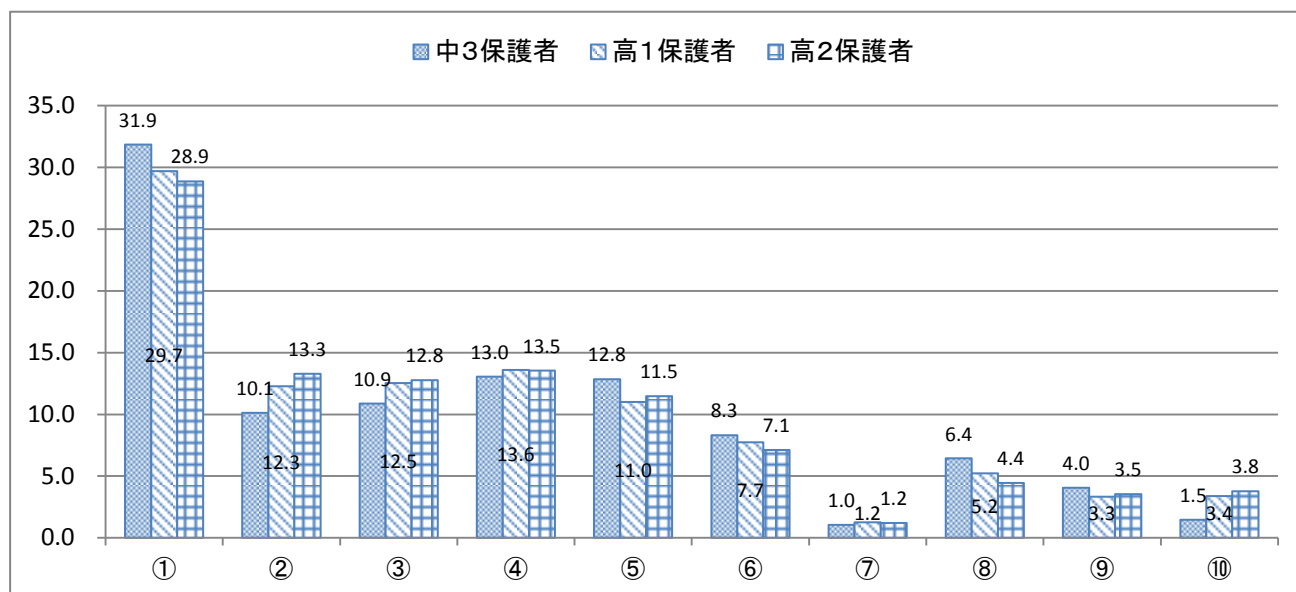
単位：%



中学生・高校生ともに多く希望しているのが「①自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする」及び「⑤学校行事や部活動などの取組を活発にする」である。その他はほぼ同程度であるが、その中でも「④情報機器や通信ネットワークを積極的に活用した授業を充実させる」「③異文化体験や外国人との交流等の機会を充実させる」「②先生だけでなく、地域から専門家を招いて授業を行う」を希望する生徒が比較的多い。

保護者

単位：%

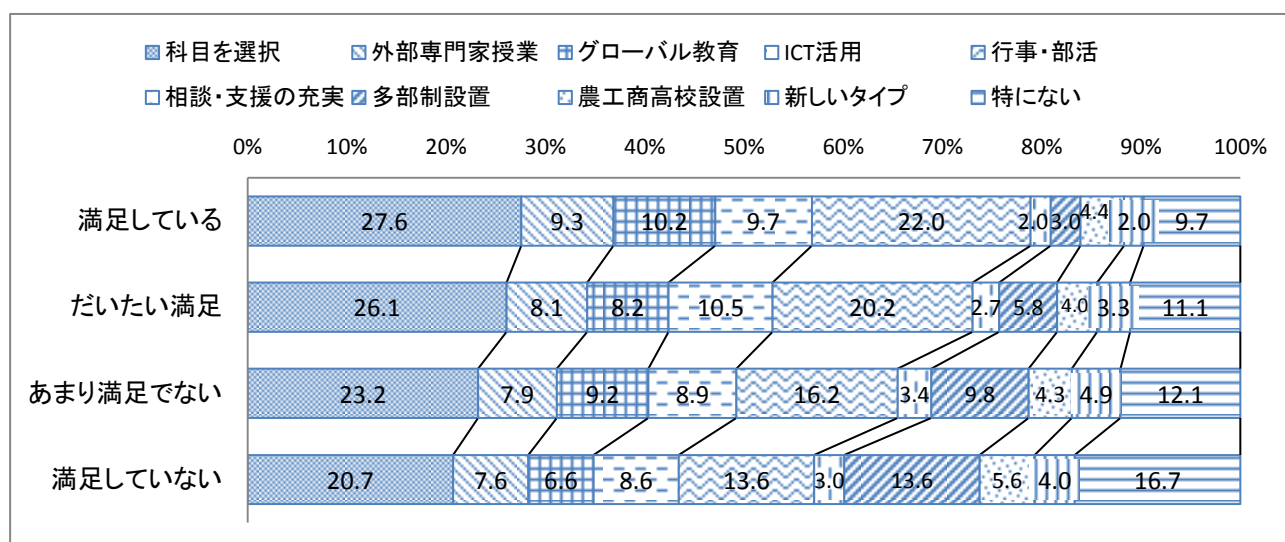


保護者が高校に望むものとしては、生徒と同じように「①自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする」が最も多く、他の項目の2倍を超えている。また、生徒では2番目に希望が多かった「⑤学校行事や部活動などの取組を活発にする」については、保護者では他の項目と同程度の比率となっている。

「④情報機器や通信ネットワークを積極的に活用した授業を充実させる」「③異文化体験や外国人との交流等の機会を充実させる」「②先生だけでなく、地域から専門家を招いて授業を行う」については、生徒に対して保護者の方が希望する比率が高い。

【高校生活の満足度別】

生徒



「高校生活の満足度」別に「高校に望むもの」を比較すると、満足度が低くなるにつれ、教育活動の充実に関係が深い内容である「科目を選択」「外部専門家授業」「グローバル教育」「ICT活用」「行事・部活」の項目について希望する割合が減り、教育環境の充実に関係が深い内容である「相談・支援の充実」「多部制高校の設置」「農工商高校の設置」「新しいタイプの学校を設置」の項目を希望する者の割合が増える傾向がうかがえる。

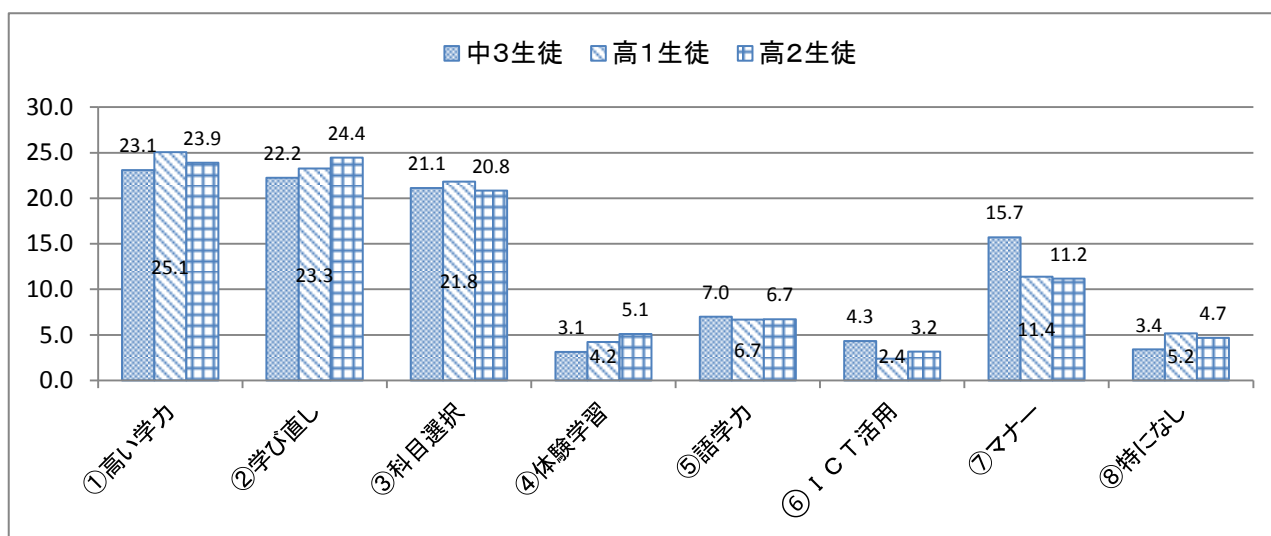
問10 あなたは、普通科・理数科・英語科の教育にどのようなことを望みますか。(問3で普通科～英語科と回答した人のみ)(3つまで選択)

- ①大学等への進学に対応した高い学力を育む教育
- ②理解が不十分な教科・科目の内容を学び直すことができる教育
- ③興味・関心や能力・適性、進路希望に応じて学びたい教科や科目が選択できる教育
- ④インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ⑤グローバル人材として必要な語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥情報化社会の進展に対応して、ICTを積極的に活用した教育
- ⑦社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑧特になし

【対象別】

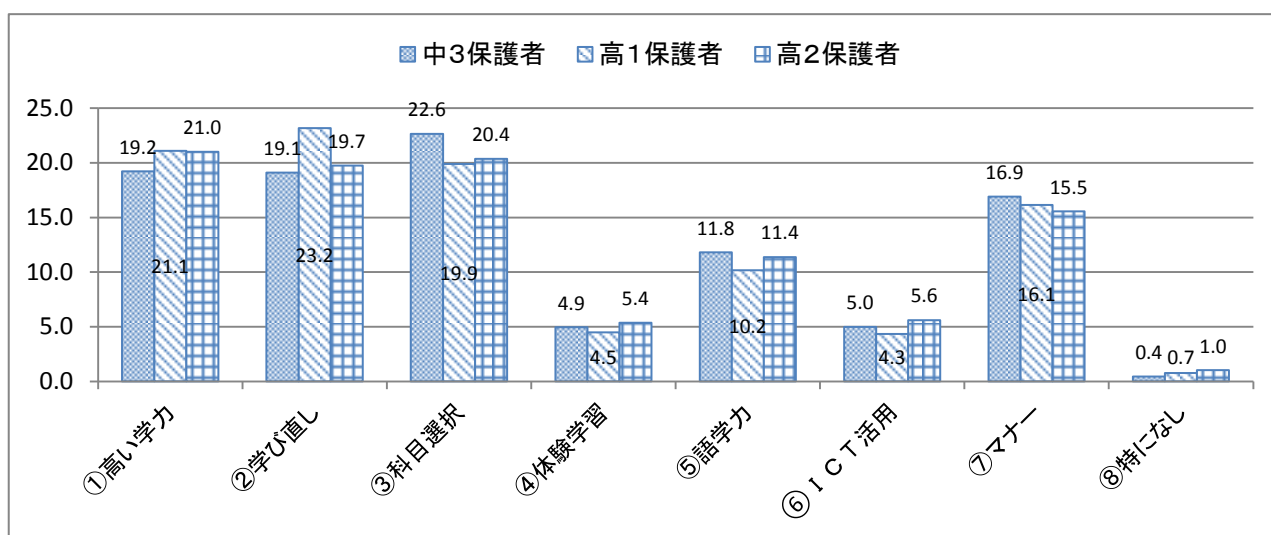
生徒

単位：%



保護者

単位：%



生徒・保護者ともに、全学年で「大学等への進学に対応した高い学力を育む教育」、「理解が不十分な教科・科目の内容を学び直すことができる教育」、「興味・関心や能力・適性、進路希望に応じて学びたい教科や科目が選択できる教育」を希望する割合が高い。特に保護者においては、これらに次いで「社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育」を希望する人が多い。

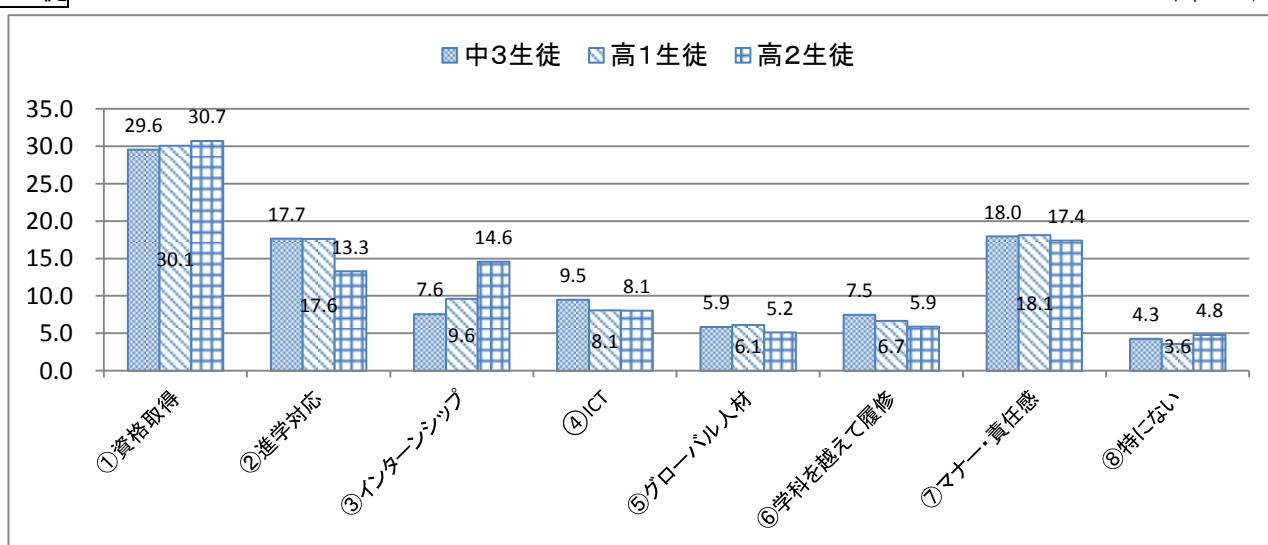
問11 あなたは、専門学科の教育にどのようなことを望みますか。(問3で農業系学科～地域創生科と回答した人のみ)(3つまで選択)

- ①資格取得のための学習や実習等を充実させた教育
- ②職業教育を中心としながら、進学にも対応できる教育
- ③インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ④時代に合った先進的な技術やICT等を積極的に取り入れた教育
- ⑤産業のグローバル化に対応できる語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥在籍している学科の学習に加え、他の専門学科の学習内容も学べる教育
- ⑦社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑧特にない

【対象別】

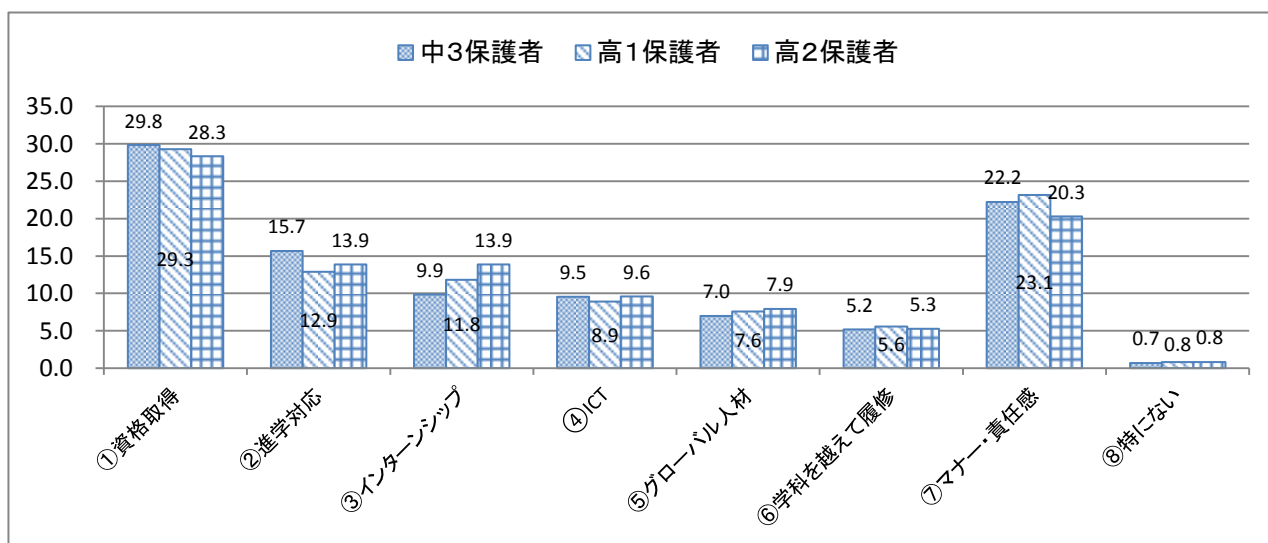
生徒

単位：%



保護者

単位：%



生徒・保護者ともに最も多く希望しているのが「資格取得のための学習や実習等を充実させた教育」であり、次いで「社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育」「職業教育を中心としながら、進学にも対応できる教育」が望まれている。学年が上がるにつれて、生徒・保護者ともに「インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育」の比率が高くなっている。

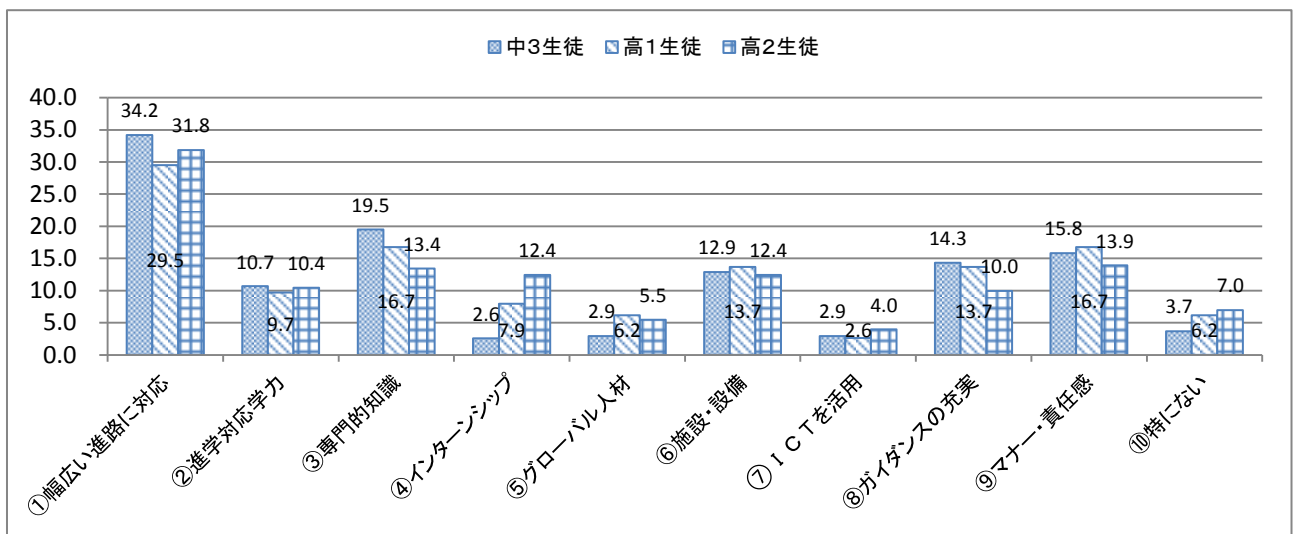
問12 あなたは、総合学科の教育にどのようなことを望みますか。(問3で総合学科と回答した人のみ)(3つまで選択)

- ①進学や就職など幅広い進路希望に対応した教育
- ②大学等への進学に重点を置いた学習を充実させた教育
- ③専門的な知識や技術の習得に重点を置いた教育
- ④インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ⑤グローバル人材として必要な語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥専門科目に関する施設・設備が充実した環境での教育
- ⑦情報化社会の進展に対応して、ICTを積極的に活用した教育
- ⑧進路希望などに応じて、適切に科目選択できるようガイダンス機能を充実させた教育
- ⑨社会人としての必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑩特にない

【対象別】

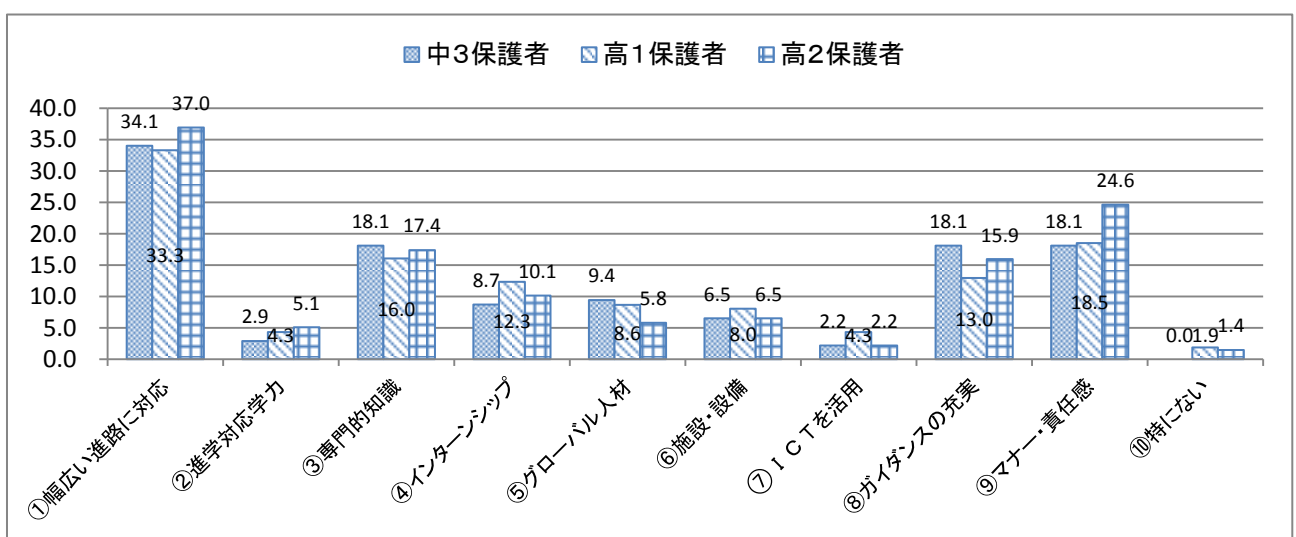
生徒

単位：%



保護者

単位：%



中学生が求めるものは学年問わず、「進学や就職など幅広い進路希望に対応した教育」であり、次いで「専門的な知識や技術の習得に重点を置いた教育」である。また、学年が上がるにつれて、生徒においては「インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育」、保護者においては「社会人としての必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育」への要望が高くなっている。

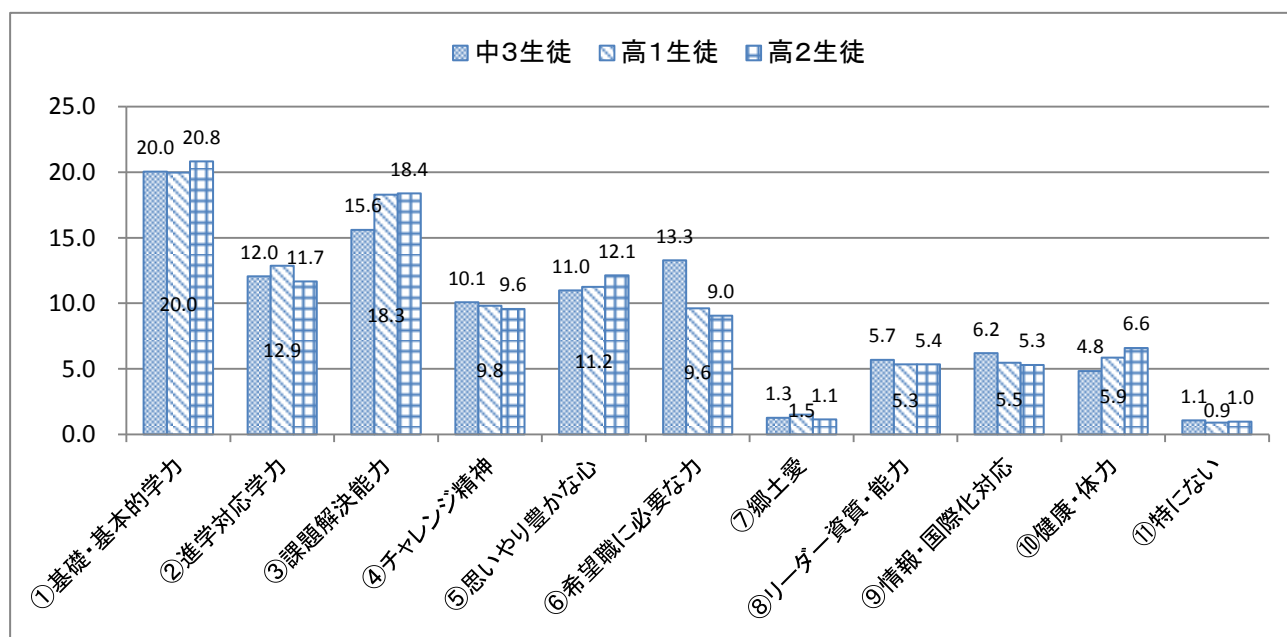
問13 あなたは、(子どもたちが) 高校生として身につけることが重要な資質・能力は何だと思いますか。(3つまで選択)

- ①基礎的・基本的な学力
- ②進学に対応できる学力
- ③自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる力
- ④何事にも果敢に挑戦するチャレンジ精神や創造性
- ⑤他人を思いやり生命を大切にする豊かな心
- ⑥自分が希望する職業に必要な知識や技能
- ⑦地域に対する知識や郷土を愛する心
- ⑧社会のリーダーとなれる資質や能力
- ⑨情報化、国際化等の社会の変化に対応できる資質や能力
- ⑩たくましく生きるための健康や体力
- ⑪特にない

【対象別】

生徒

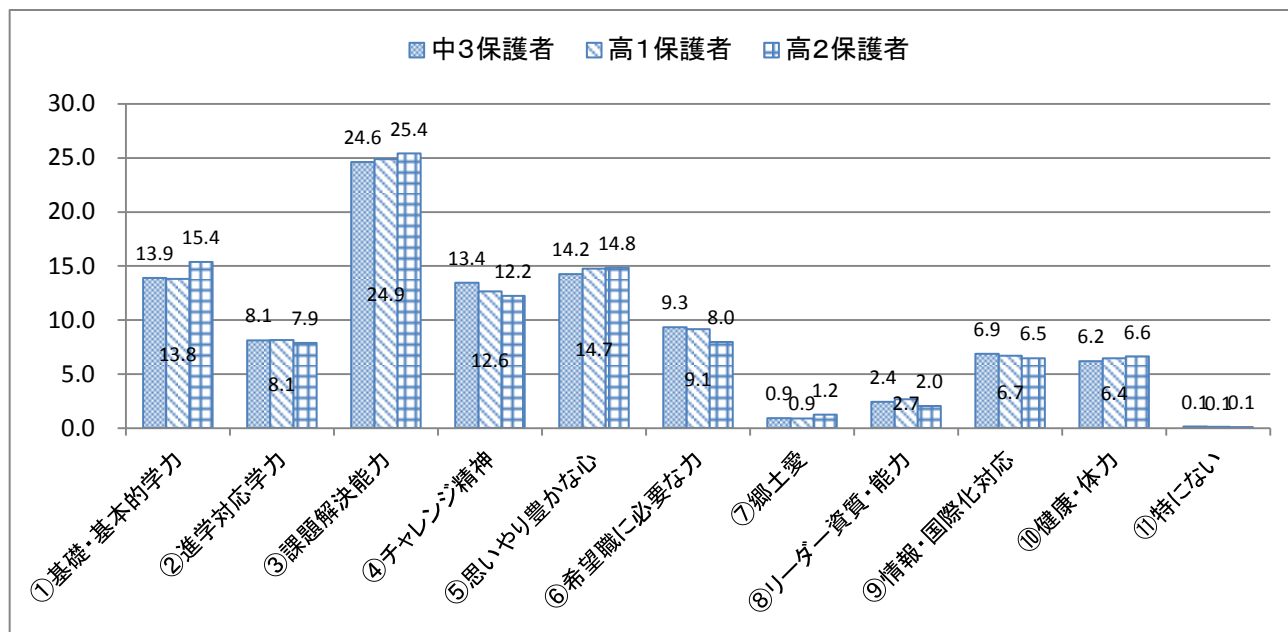
単位：%



生徒は全学年通して「基礎的・基本的な学力」、次いで「自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる力」と考えている生徒の比率が一番高く、特に、課題解決能力については中学生より高校生の方がより必要性を感じている。逆に「自分が希望する職業に必要な知識や技能」は、中学生の方が必要性を感じている。

保護者

単位：%



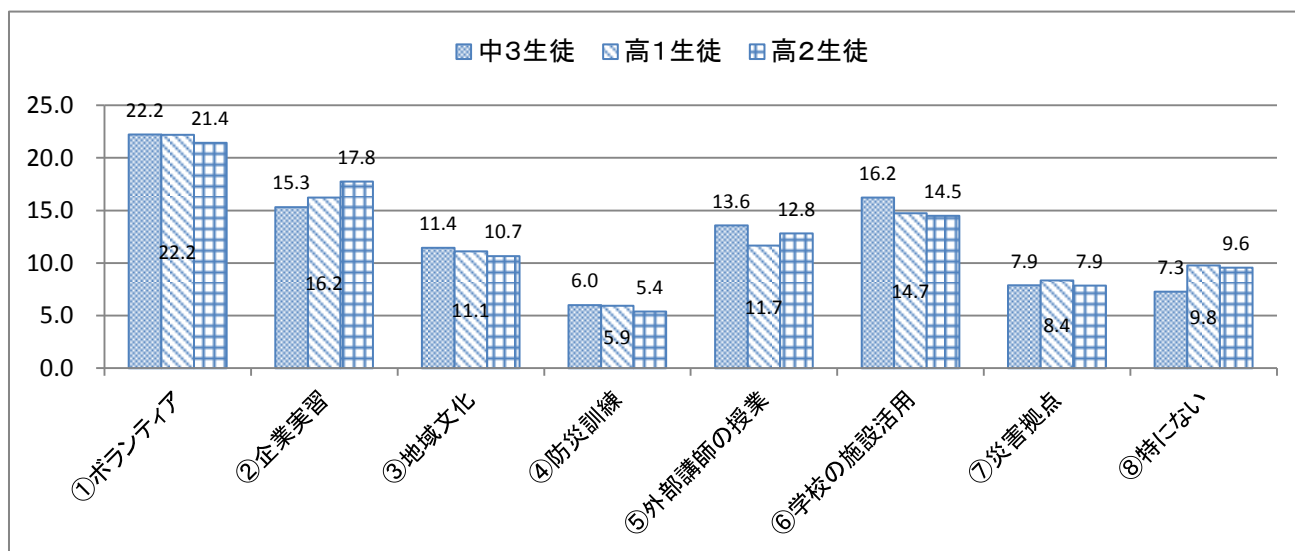
保護者については、「自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる力」が必要であると考えている比率が最も高く、全ての学年を通して生徒よりも7～10ポイント高い。また、「他人を思いやり生命を大切にす
る豊かな心」も生徒よりも高めとなっているものの、生徒で最も比率の高かった「基礎的・基本的な学力」
については、生徒よりも5～6ポイント低くなっており、学力よりも課題解決力や人間性の育成を重視して
いることがうかがえる。

問14 あなたは、今後、地域と高校の関わり方について、どのようなことを望みますか。（3つまで選択）

生徒

- ①ボランティア活動を行う機会をもっと増やす
- ②地元の企業などで行う実習を増やす
- ③郷土芸能や地域の文化に接する機会を増やす
- ④地域の防災訓練に参加する機会を増やす
- ⑤地域社会で優れた技術・技能をもった人を講師に招いた授業を増やす
- ⑥高校の施設・設備を開放して、地域のさまざまな活動に活用する
- ⑦災害時の拠点として役割を担う
- ⑧特にない

単位：%



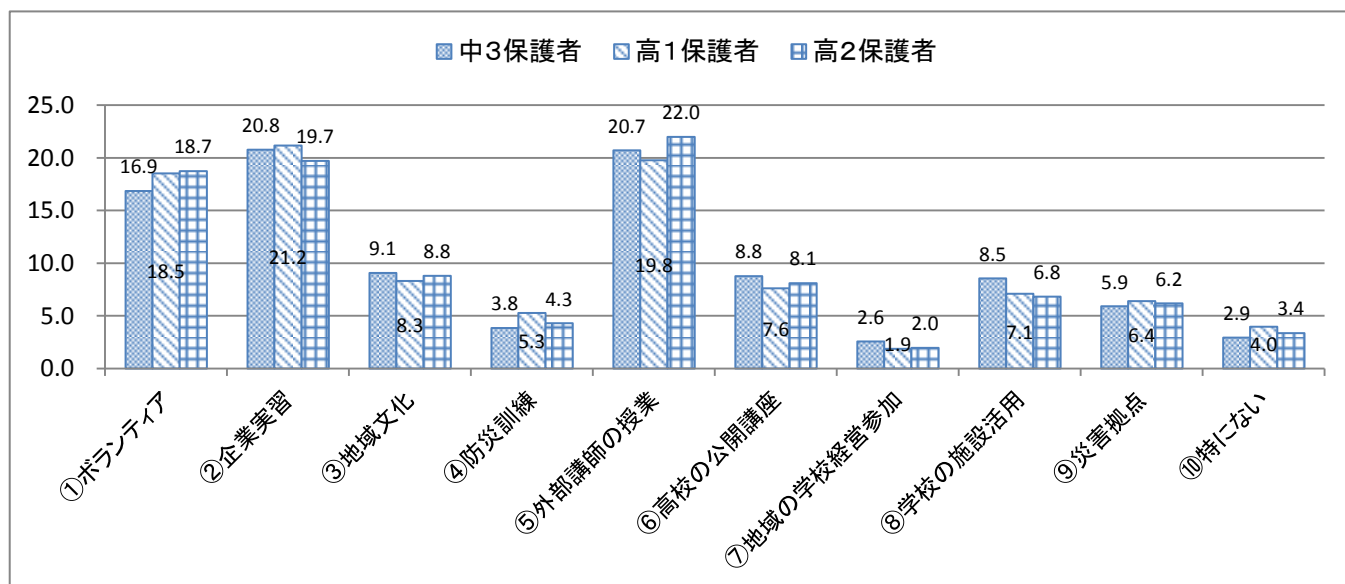
中学生・高校生ともに生徒の希望が一番多くあるのが「ボランティア活動を行う機会をもっと増やす」である。次いで、中学生では「高校の施設・設備を開放して、地域のさまざまな活動に活用する」、高校生では「地元の企業などを行う実習を増やす」が多い。この「地元の企業などを行う実習を増やす」については、学年が上がるにつれて重視する比率が上がっている。

保護者

- ①ボランティア活動を行う機会をもっと増やす
- ②地元の企業などで行う実習を増やす
- ③郷土芸能や地域の文化に接する機会を増やす
- ④地域の防災訓練に参加する機会を増やす
- ⑤地域社会で優れた技術・技能をもった人を講師に招いた授業を増やす
- ⑥公開講座など、教員の専門的な知識・技能を地域へ提供する
- ⑦地域住民が学校経営に参画できるようにする
- ⑧学校施設の一部を開放して、地域のさまざまな活動に活用する
- ⑨災害時の拠点としての役割を担う
- ⑩特にない

(注)の付いているものは、保護者用アンケートのみにある項目

単位：％



保護者では、生徒と異なり「地元の企業などで行う実習を増やす」又は「地域社会で優れた技術・技能をもった人を講師に招いた授業を増やす」の比率が最も高く、生徒と比較すると約5～10ポイント高くなっている。保護者は、より実践的な取組や地域との連携を重視していることが窺える。

生徒で最も比率の高かった「ボランティア活動を行う機会をもっと増やす」は3番目であり、生徒と比較して4ポイント程度低くなっている。

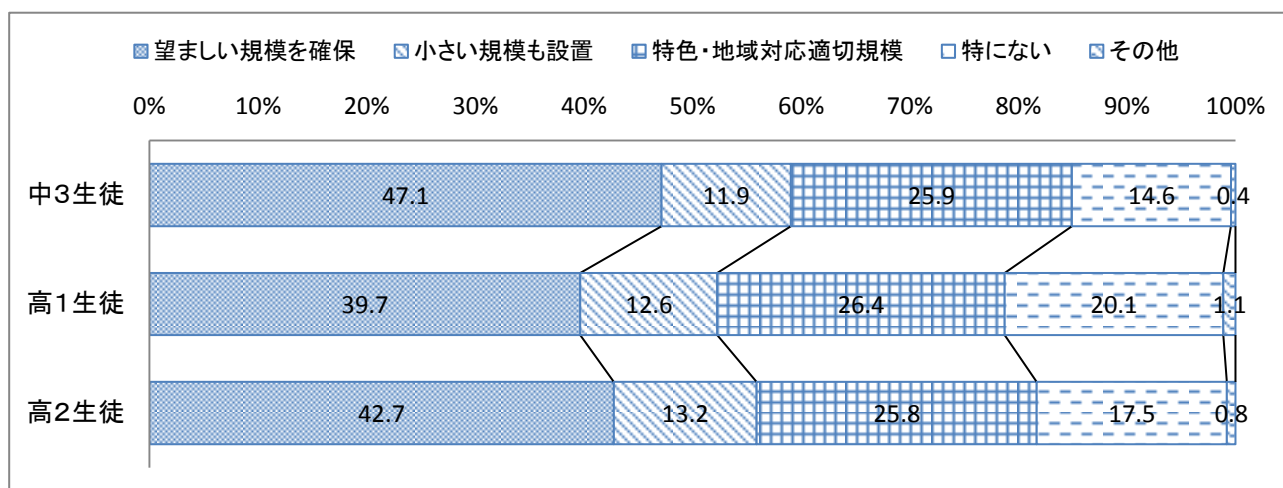
問15 あなたは、今後の県立高校の再編整備にあたり、どのようなことを望みますか。

- ①授業や部活動等を活性化するため、望ましい学校規模を確保した学校を設置する
- ②生徒どうしや生徒と教員が密接な関係を築くことができるよう、小さい規模の学校も設置する
- ③教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する
- ④特にない
- ⑤その他

【対象別】

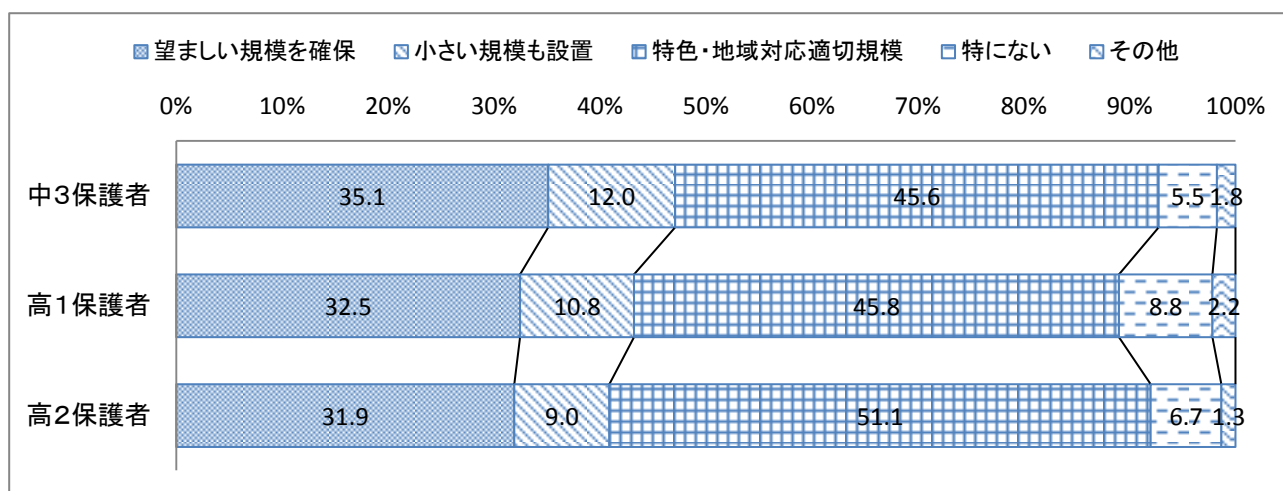
生徒

単位：%



保護者

単位：%

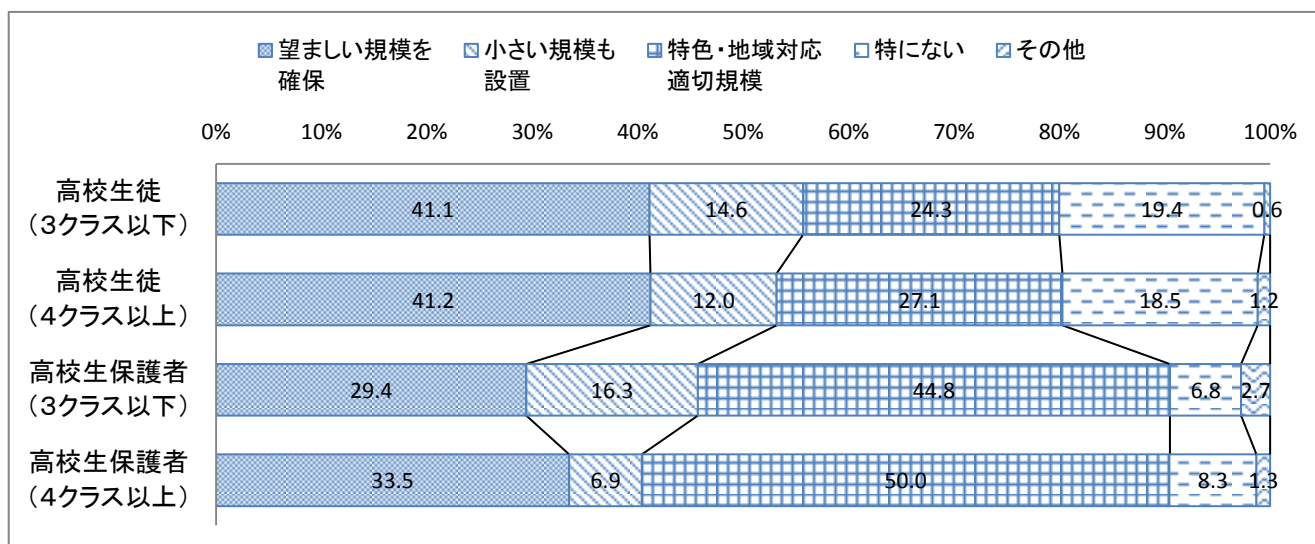


生徒で最も比率が高かったのが「授業や部活動等を活性化するため、望ましい学校規模を確保した学校を設置する」であり、中3生徒では47.1%と特に高くなっている。次いで、「教育内容と特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する」が25%前後で続き、「生徒どうしや生徒と教員が密接な関係を築くことができるよう、小さい規模の学校も設置する」は12%前後である。

保護者については、生徒と異なり「教育内容と特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する」が半数前後で最も比率が高く、次いで、「授業や部活動等を活性化するため、望ましい学校規模を確保した学校を設置する」が3割強で続く。「生徒どうしや生徒と教員が密接な関係を築くことができるよう、小さい規模の学校も設置する」については、生徒と同様1割前後となっている。

生徒と保護者を比べると、「望ましい学校規模の確保」について、生徒の方が保護者よりも希望する比率がかなり高い結果となっている。

【在籍高校の学校規模別】

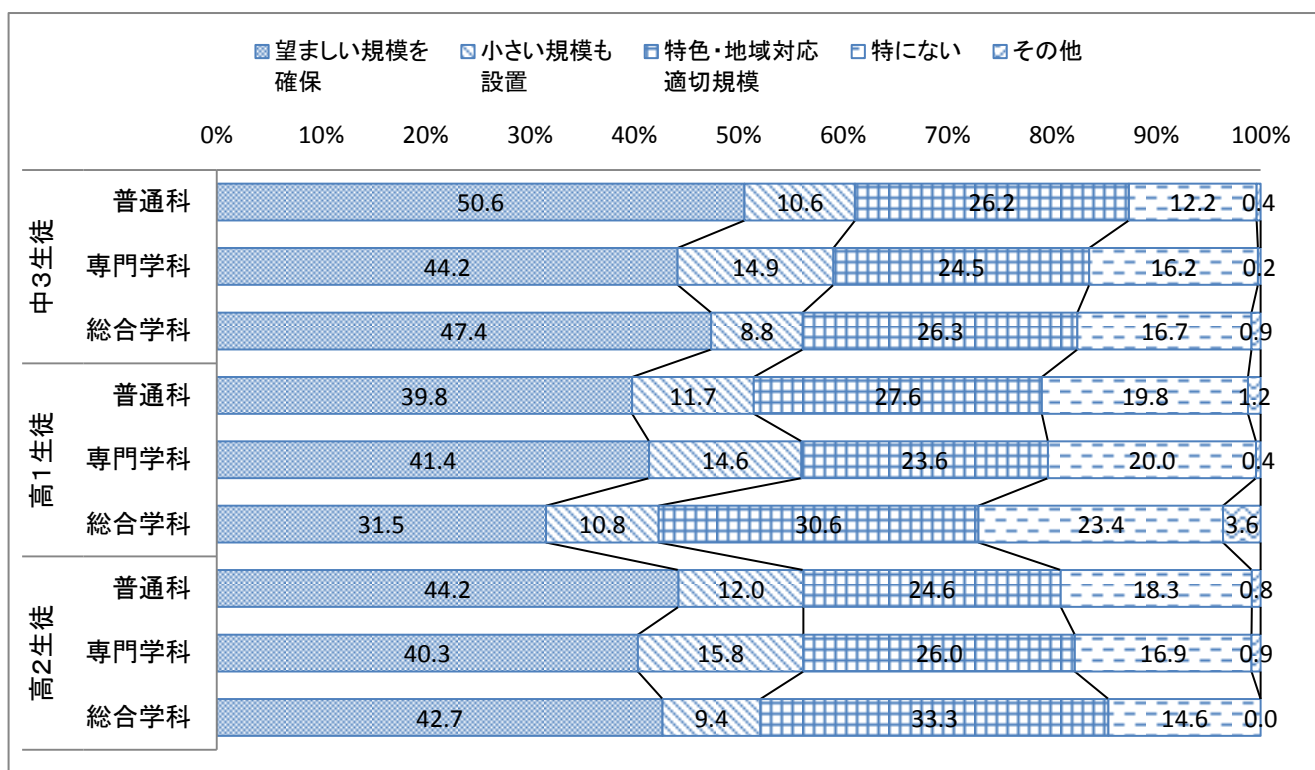


今後の県立高校の再編整備にあたっての「学校規模」に関する希望について、在籍している学校の規模別にみると、高校生では、現在、在学している高校の規模による違いはほとんどない。高校生の保護者では、1学年4クラス以上の規模の高校に通う子どもをもつ保護者の方が、1学年3クラス以下の規模の高校に通う子どもをもつ保護者よりも「学校規模を確保した高校を設置する」について約4ポイント高く、「小さい規模の高校も設置する」について約7ポイント低くなっており、学校規模の必要性を感じている比率が高い。

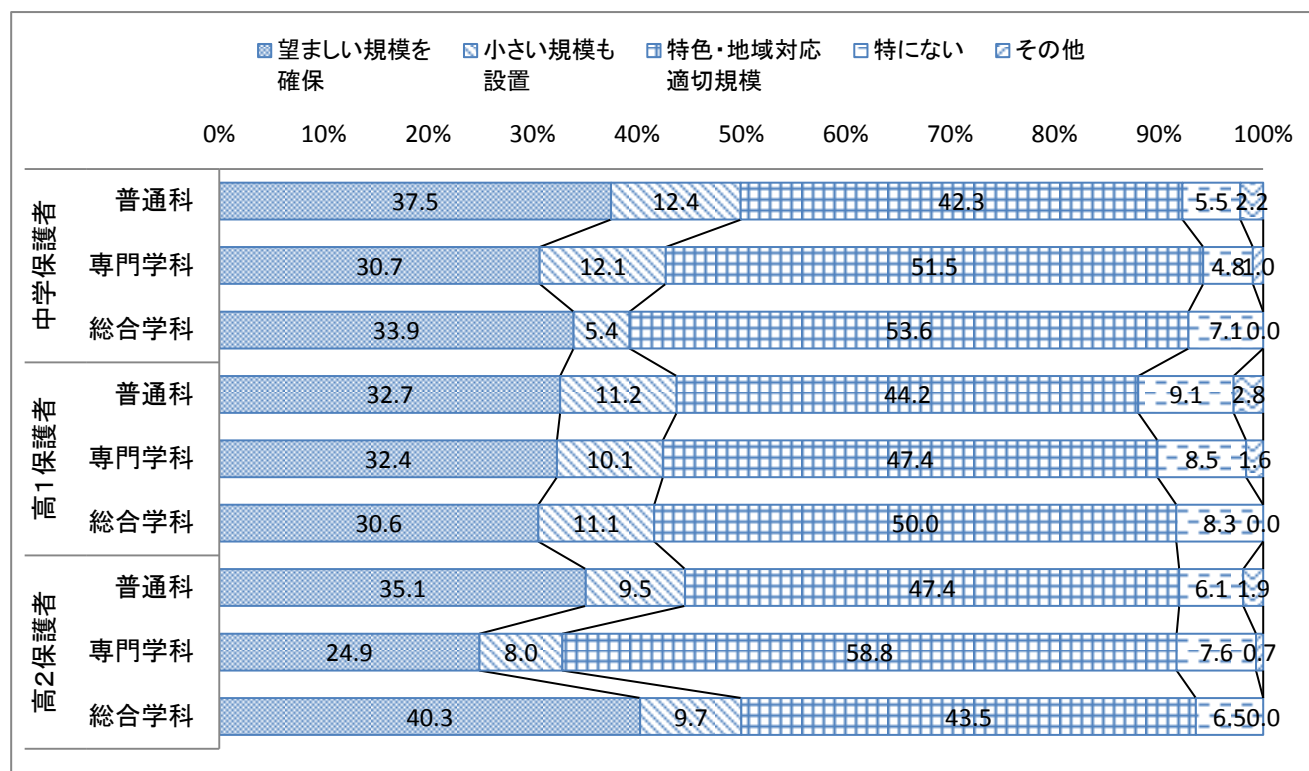
また、「教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する」については、4クラス以上の規模の高校に在籍している生徒・保護者の方が、3クラス以下の規模の高校に在籍している生徒・保護者よりも4ポイント前後高くなっている。

【高校在籍（希望）学科別】

生徒



保護者

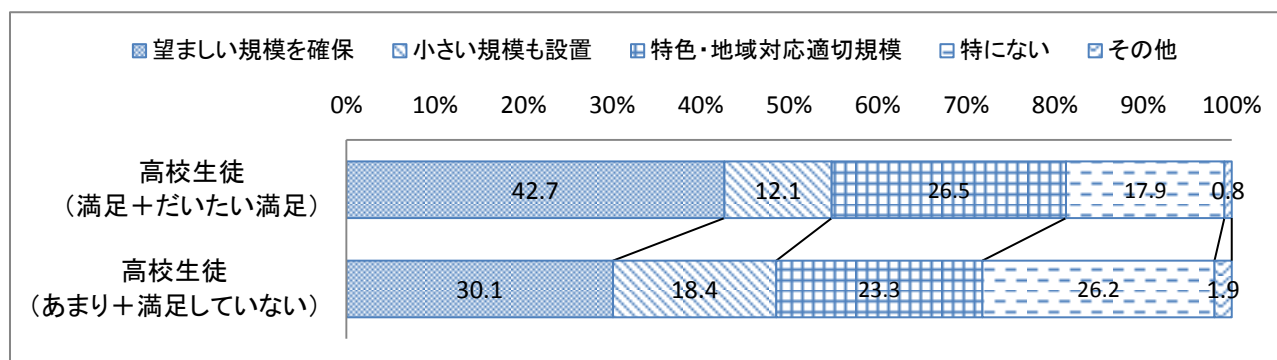


今後の県立高校の再編整備にあたっての「学校規模」に関する希望について、在籍（希望）学科別にみると、生徒では、全ての学年で、在籍（希望）学科によらず「望ましい学校規模を確保した学校を設置する」の比率が最も高く、特に、中学3年生では半数を超える生徒が「学校規模の確保」を希望している。次いで、「教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する」、「小さい規模の学校も設置する」となっており、高1の総合学科の生徒で「学校規模の確保」が3割にとどまっていることを除けば、在籍（志望）学科による違いはみられない。

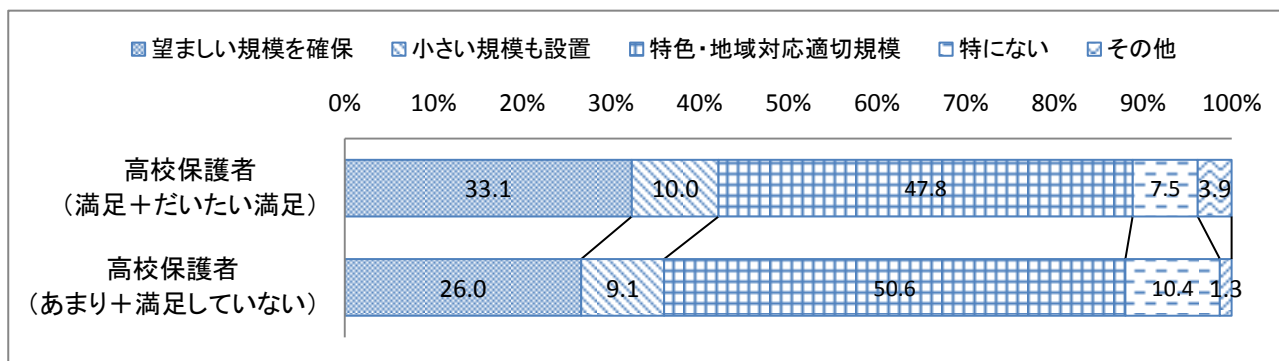
保護者では、生徒と異なり、全ての学年で、在籍（希望）学科によらず「教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する」の比率が最も高く、どれもほぼ半分の比率である。次いで、「望ましい学校規模を確保した学校を設置する」、「小さい規模の学校も設置する」となっており、専門学科において高2保護者で「教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する」が6割近いことを除けば、保護者についても在籍（志望）学科による違いはみられない。

【高校生活の満足度別】

生徒



保護者



「高校生活の満足度別」にみると、「あまり満足していない」「満足していない」と回答した生徒については、高校生活に「満足している」「だいたい満足している」と回答した生徒に比べ、「小さい規模の高校も設置する」及び「特にない」を多く選択しており、「あまり満足していない」「満足していない」と回答した保護者については、高校生活に「満足している」「だいたい満足している」と回答した保護者に比べ、「教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する」及び「特にない」と回答した比率がやや高いことから、高校生活について満足度が低い生徒・保護者においては、学校規模の確保により授業や部活動を活性化することより、密接な人間関係づくりや、教育内容の特色及び生徒や地域の状況に対応した教育を重視していると考えられる。

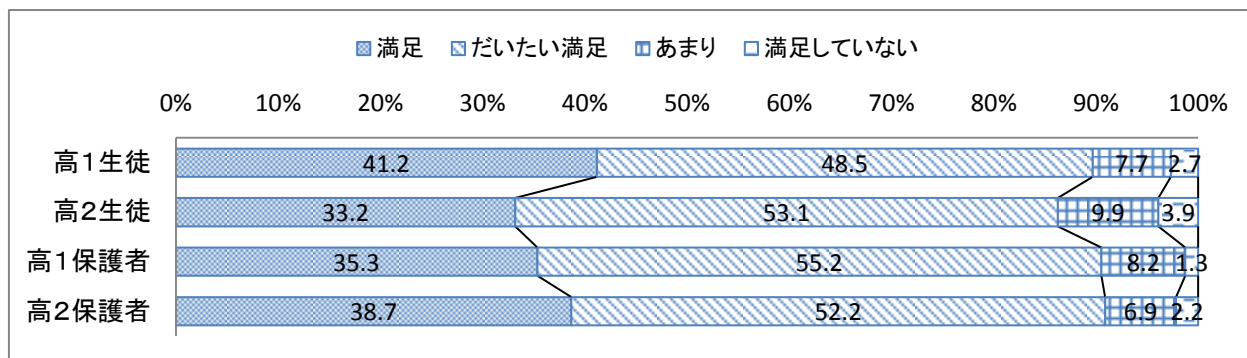
3-2 考察

これまでの高校改革の取組について

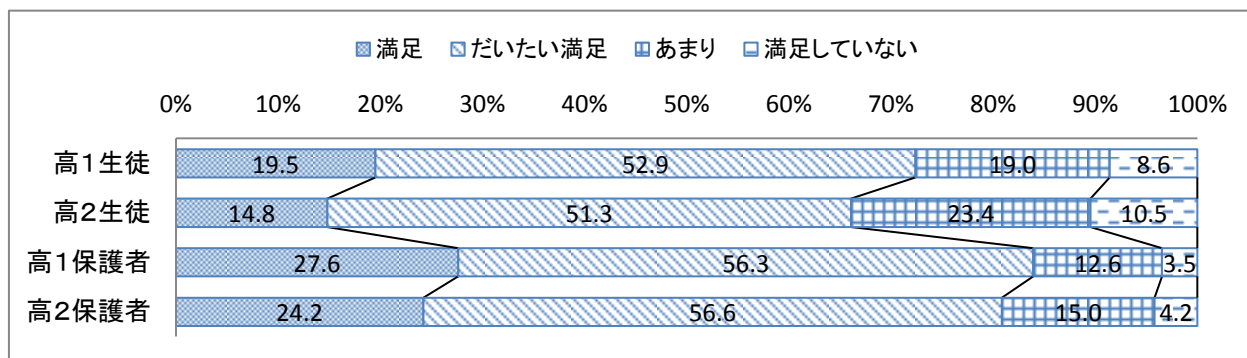
県教育委員会では、平成17年3月に現行の「県立高校将来構想」を策定し、これに基づき、特色ある学校づくりと学校・学科の再編整備等を進めてきたところである。今回の調査で、高校の生徒・保護者に対して「高校生活の満足度」を質問したところ、それぞれの約9割が「満足している」又は「だいたい満足している」と回答していることから、本県の高校生が個々の能力・適性、興味・関心、将来の進路希望等に応じて有意義と感じながら高校生活をおくっていることがうかがえる。平成14年11月に行った今回と同様の調査では、同様の設問に対して「満足している」又は「だいたい満足している」と回答した高校生・保護者の割合は、ともに約8割であったことからこの10年で約1割上昇したこととなり、これまでの高校改革の取組が、生徒や保護者のニーズ等に対応したものであったことを反映したものと推察される。

問8 高校生活の満足度

■今回調査



■平成14年11月調査時



今回の調査では、中学生や保護者が高校進学の際に重視する点について、「将来の進路希望」、「本人の能力・適性」、「学校の校風やイメージ」、「設置されている学科・コース」を重視するとした回答が多く、中学生や保護者が、本人の個性や将来のことを第一に考えて、主体的に高校選択を行っていることがうかがえる。高校改革の取組を進めるにあたっては、中学生や保護者等のニーズを踏まえて特色ある学校づくりを進める必要がある。

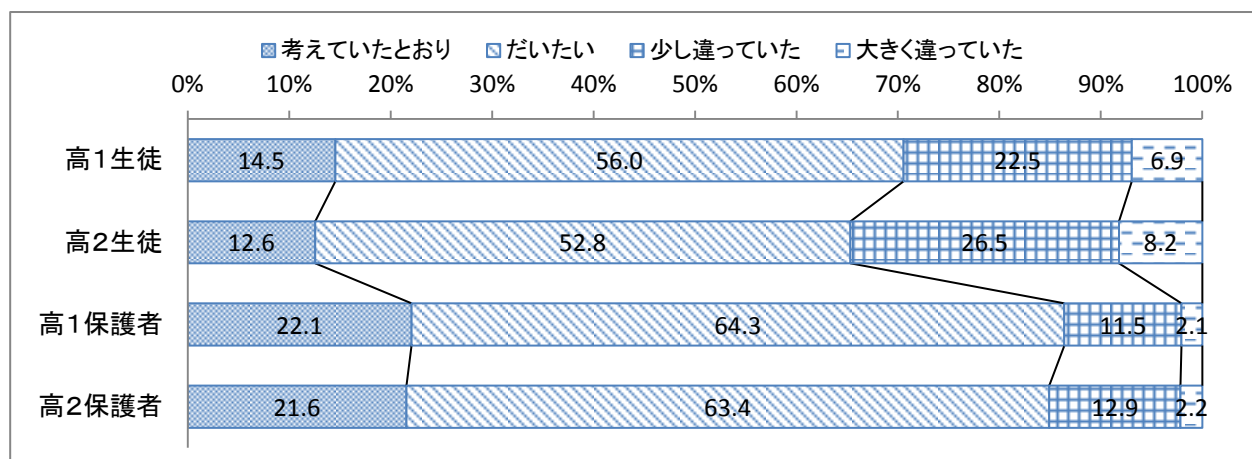
また、高校進学時の第一希望の学校・学科への入学状況については、高校生の約9割が第一希望の学校・学科に入学したと回答しており、中学生が個々の能力・適性等に応じて主体的に「行きたい学校」を選択し進学している状況であると考えられる。

しかし、入学後の高校のイメージについては、「考えていたとおり」又は「だいたい考えていたとおり」

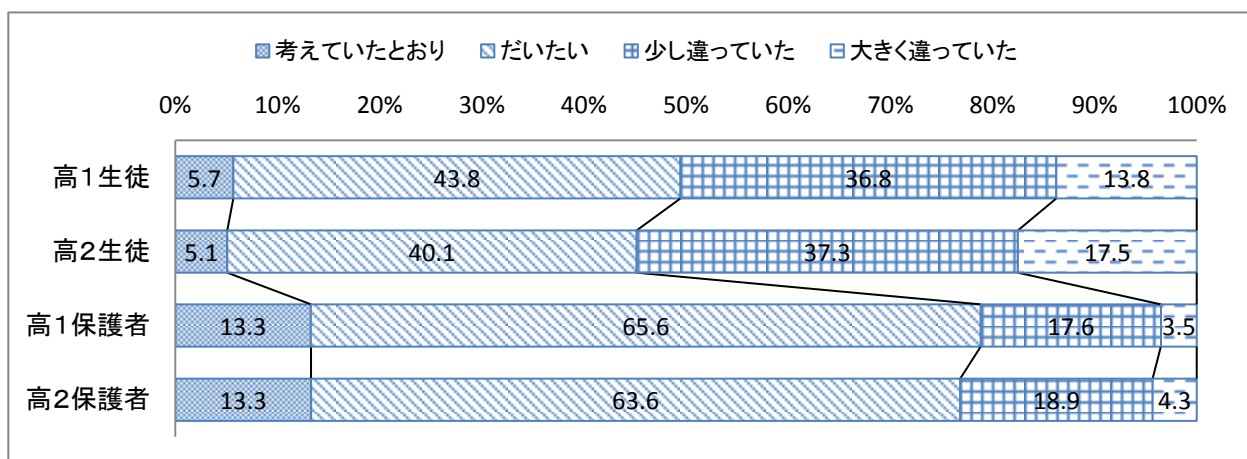
と回答した生徒の割合が約7割にとどまっているが、平成14年11月に行った今回と同様の調査の結果と比較すると、特に高校の生徒において約2割向上している。これは、高校の特色や学校生活の様子について、中学生やその保護者、及び中学校の教員等に対して積極的に情報提供に努めてきた成果であると考えられるが、一方で、入学前の高校のイメージと入学後の高校のイメージに相違がある生徒も約3割いることから、今後とも、生徒が必要としている情報をより積極的に提供し、中学生が各高校の特色を十分理解した上で、高校選択できるよう努める必要があると考えられる。

問7 入学後の高校のイメージ

■今回調査



■平成14年11月調査時



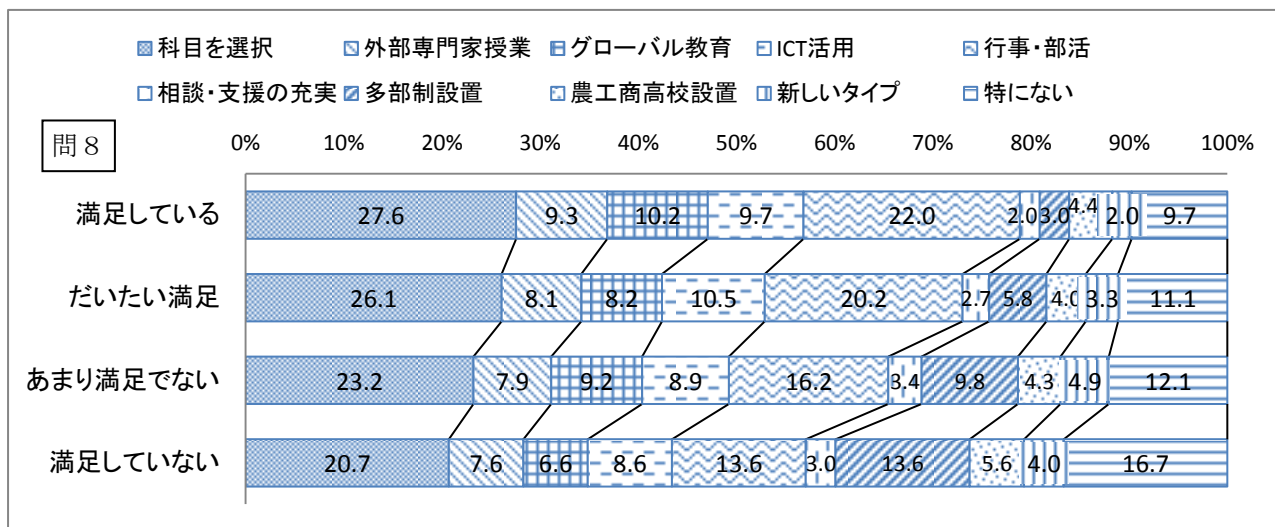
今後の高校改革の方向性について

中学校生徒・高校生徒ともに多く希望しているのが「自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする」及び「学校行事や部活動などの取組を活発にする」である。保護者では、「自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする」を回答した比率が最も高く、生徒・保護者ともに選択幅の広い教育の推進を最も希望している。情報機器や通信ネットワークを積極的に活用した授業や、異文化体験や外国人との交流等の機会、地域から専門家を招いての授業も期待されている。

また、普通科においては、生徒・保護者ともに「大学等への進学に対応した高い学力」と「理解が不十分な教科・科目の学び直し」を希望する比率が高く、専門学科においては、「資格取得のための学習や実習等」についての希望が最も多くあることから、今後、生徒や地域の実態に応じて、一層特色ある教育課程の編成等が必要であると考えられる。総合学科においては、「進学や就職など幅広い進路希望に対応」することが求められており、生徒個々のニーズに的確に応えられるよう、選択幅の広い教育を一層推進することが必要である。

さらに、高校生活の満足度が低い生徒では、「多部制高校の設置」「農工商高校の設置」「新しいタイプの学校を設置」を望む意見が多くなっていることから、これらの意見を踏まえ、生徒や保護者等期待に応える学校の設置などに努めていくことが必要である。

問9 高校について望むこと (再掲)



今後の県立高校の再編整備にあたっての「学校規模」に関して、中学校生徒・高校生徒ともに「授業や部活動を活性化するため、望ましい学校規模を確保した学校を設置する」の希望が最も多くなっており、特に中学校生徒においては47.1%と最も比率が高く、中学生が活力ある学校への入学を望んでいることがうかがえる。

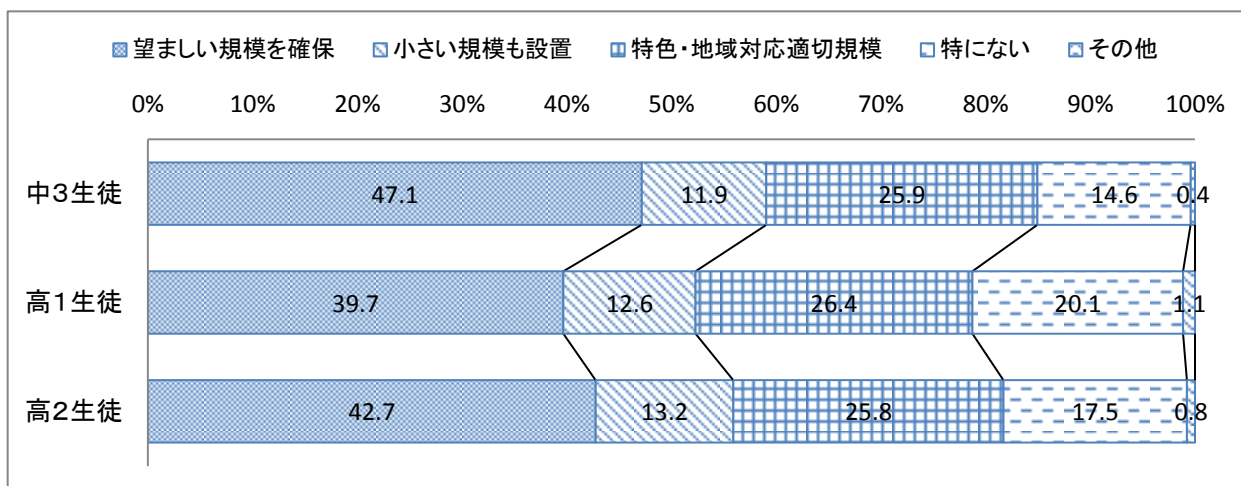
保護者については、中学校・高校ともに「教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する」が最も多い回答であり、状況に応じてより多様な高校を設置し、その中から学校選択ができるような環境の整備を希望しているものと推察される。

この回答の状況は、生徒・保護者ともに「在籍高校の学校規模」の別にみても傾向に違いはみられず、さらに、「高校在籍（第一希望）学科別」にみても違いはみられないことから、全ての高校において、今後の再編整備にあたっての共通した希望であると考えられる。

問15 今後の再編整備について望むこと (再掲)

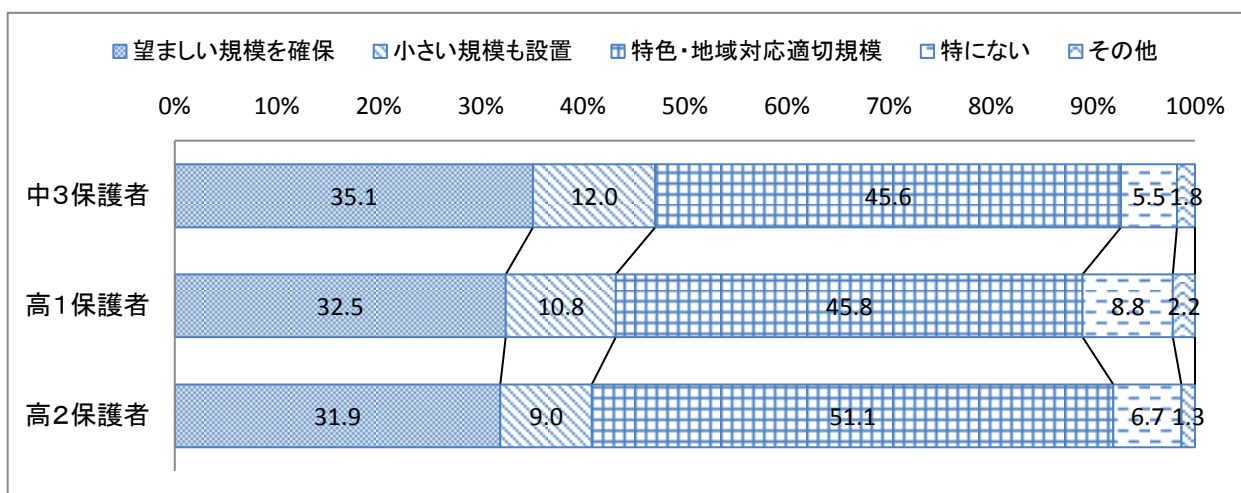
生徒

単位：%



保護者

単位：%



問15 あなたは、今後の県立高校の再編にあたり、どのようなことを望みますか。

【「⑤その他」の意見】

中3生徒

- ・タブレットなどを取り入れる。
- ・大学を目指すための高校
- ・エアコン等
- ・学力だけを見ずその人その人の個々の力を見る学校を少しずつでも造っていく。
- ・このままでよいと思う。
- ・いろいろな学科を増やす。
- ・部活にしっかりと力を入れて、上に上がって勝てるようなチームをつくれる高校をつくる。
- ・朝、昼、夜の中から選んで登校する学校を設置する。
- ・とにかく楽しい学校
- ・もっとわかりやすい内容にしてください。

高校生徒

- ・他校と合同で学習などを行う機会が多くとれるようにする。
- ・クーラーをつけてほしい。(5)
- ・環境設備として、エアコンをつけてほしい。課外の授業も教科を増やしてほしい。
- ・それぞれの分野(学科)で全国レベルに対応した個性ある学校の設置
- ・私立大学に対応できる授業をする。
- ・学校の設備をもっと充実させたい。
- ・それぞれの学校の学科・学習におけた特徴を1つ作り、その特徴に合った生徒が入学できるように配慮して欲しい。
- ・外国人教員の増員。
- ・校舎がきたなく、いくら掃除しても意味がない。校舎をきれいにしてほしい。
- ・もっと校舎をきれいにしてほしい。
- ・午前・午後・夜間など好きな時間帯をえらんで学ぶことができる。
- ・生徒が希望する部活動をつくる。
- ・校名ぐらいは残してほしい。
- ・部活動をさかんにすれば自然と人は集まり、4～8学級になると思う。来たいと思うような学校にするべきだ。
- ・学校内の設備を充実させる。
- ・統合なんかしたら先生の生徒への監視がおろそかになる。
- ・生徒がのびのびと勉強できる環境づくり
- ・ちょうどいい感じの学校を設置する。
- ・日本だけでなく海外の大学への進学を考えている生徒のための支援学校を設置する。
- ・その学校の校風をくずさないために統合しない。
- ・生徒の学力に応じてクラス編成をして欲しいです。

中学生保護者

- ・高校選びの段階で、進学か就職かを決めないといけないし、普通高校でも教科書が違うので、進学のレベルが決まってしまう。振り幅が持てる学校があれば良いのにと思う。
- ・まずは、安心安全な通学方法の拡充に配慮した上での再編であればと願います。
- ・しがらみに左右されない、地域の中で生き残るための再編
- ・統合等により自宅からの通学が不可能になっている全校に寮を作してほしい。
- ・中学校の特別支援学級で学んだ生徒で、特別支援学校の対象でない人を受け入れる学科などの設置
- ・どちらかに偏るのではなく、生徒数の多い学校で競争したり少ない学校でマイペースに生活したりと子供の性格や素質で選べるといいと思います。
- ・全ての子供が希望の高校に入学できること、規模よりも若い子が活躍できる場を希みます。
- ・山間部地域など過疎化で子どもの数は減っていますが、そのような地域でも通学可能な高校を残してもらいたい。又遠くの高校に通うことができない生徒のために、学生寮の整備をお願いしたい。
- ・普通科の選択肢が少ないので増やして欲しい。(レベルの差がありすぎる)
- ・通学に時間がかかる地域には交通費の支援をしてほしい。もしくは30分以内で通学できる高校は残してほしい。
- ・高校の再編整備はいろいろと意見もあり理想的な学校を作るためにアンケートをとっていただく事は、とても良いと思います。ただ、望ましい学校規模を確保するために、一番大事なのは、教員だと思います。中学校と違って、・・・高校は義務教育ではないですが、学を学ぶという事は、中学校も高校も変わらないのに、高校の先生は教員としてふさわしくない人が多いと感じました。昔と今の子供達はぜんぜん変わってきてますが、勉強して将来のために高校に入学したのに、授業中に、1時間自分の話をしたり、遅れてきて、いい訳をして、残りの時間が少ないので、家で本(教科書)をしっかりと読んで下さいとか、教科書の内容を黒板にまるうつしするだけの授業など、授業としてどうかな・・・と思う事が多いです。教員の教育も必要だと思います。
- ・間の主旨とはちがうかもしれませんが、推せん入試の率が50%は多すぎませんか？競争率が上がりすぎです。定員35名だと正規志願者は18名、あまりにも狭き門です。変わりに選べる学校があるならまだしも、これでは、受験前から公立をあきらめかねないのでは。
- ・進学校においては人数が多ければ学力の差が出て、学ぶ意欲が欠ける心配がありなおかつその学校の特性というものも大事であり安易な再編は望みません。
- ・通学に不便な学校でも選びやすくするためスクールバスを利用できるようにして欲しい。
- ・うちの子にはまにあわないのもうどちらでもよいが、山口県は県立高が数なく工業系がないのであるとありがたかったです。
- ・山口市近郊に公立の中高一貫校を設立し、これまでの設間にあったような取組を望みます。
- ・指導、教育を受ける課程においてなぜ授業料がちがうのか、学校を私立、公立、国立と差別的表現をしない教育体制
- ・大人に少しずつなっていくとともに、責任感など身に付け必要な、マナーや礼儀などをできるように。
- ・地域の学力差がなくなること。学力の平均化・・・
- ・現場の声を生かしてあげてください。
- ・中学校からの推薦基準が各校バラバラで高校自体の学力が落ちていると思う。昔の推薦は各中学校でも少人数で本当の学力のある人が受けていた。今の通知表の5段階評価はテストの点数や順位はあまり意味がなく、授業態度や積極的なのが評価が良いのはかなりおかしいと思います。この様な状況では、実力社会では通用しないと思います。
- ・あの有名高校を出てこのレベルかと思われない様少しは、昔のやり方に戻す様に考え直してほしいです！！
- ・選択肢①、②を合わせもつ学校

- ・学力差（学校間の）があり、受験の際にチャレンジするのか受け身（守り）にするのか悩む。（国公立の大学への進学率が大きく違うので）
- ・定員に達していない学校はどんどん統合されているように思う。切り捨てるのではなく地域のことも考えて小さな規模になっても残してほしい。通学するのがますます大変になる。
- ・それぞれの学校がそれぞれの特徴を明確に示し、各学校の独自性を県教委は尊重すべきである。今問題なのは学校規模ではなく、各学校がオリジナリティをもっと追究できる自由度の無さである。そもそも、どの学校も活力を失っているのはなぜかを本気で考えているとは思えない。本質的な解決をする気であれば、トップダウン的発想は捨てるべきだ。①のような学校規模を確保すれば活性化がはかれると思っていること自体間違っている。
- ・せまい人間関係の中で、いじめが発生することが心配なのである程度の規模があった方がよい。友人関係が大切な時期にできるだけ多くの出会いを経験させたいし、①にもつながると思います。
- ・通学に苦勞する生徒がいることを考えて再編してほしい。
- ・生徒数の多少にかかわらず、文武ともにバランスよくメリハリのある生活ができる事が望ましいと思います。そのためには、生徒に対して目の行き届く先生の数と質が必要とされると思います。学校を選ぶにあたり、子供達も保護者も学校の規模は視野に入れていないと思います。
- ・近年、子供たちの SNS の世界でのさまざまなトラブルがあります。何度子供たちに話しても取りまく大人の社会が SNS の事をよく理解し、子供達にきちんと伝えてないからだと反省しております。是非とも各校、父兄を対象に SNS の講話を開いてほしいです。
- ・統合してその地域から、学校がなくなるという事は、活性化しないことなのでなるべく小規模でも残して欲しいと思います。
- ・6次産業の発展に必要な人材を供給できるような、高校をのぞみます。
- ・不登校、中退者を減らすことに重きを置いて、欲しいナと思います。
- ・自分が希望する科の公立高校が、せめて3～4校あると選びやすい。（通学できる範囲で）通学費の負担も大きく（小、中は送り迎え、高校はバス定期代）上の子は都市部の祖父母宅から通学させたので、通学費も学校からの距離によって援助等があるとありがたい。

高校生保護者

- ・地元の高校がなくなると、通学費用がかかり、家計を圧ぱくし進学が困難になる家庭も出る。一市町に1校は普通校を残すべき。
- ・へき地に住んでいる子供たちの通学手段がととのっていないのに統合されてはこまる。通学費用の負担についても考えてほしい。岩国市内に通うために家族が引っ越しをしなければならないこともあったりする。寮を作るなどしてほしい。
- ・自宅から通学が可能な場所（1時間以内）に少なくとも1校は設置されていることが望ましいと思う。規模は小さくても。
- ・人口の多い所に多く高等学校を設置するのもわかりますが毎月の交通費だけでも大変な地区もあります。2人の子供を通わせる費用よりも家を借りる方が安いので転出される方もいらっしゃいました。お金がないので、せめて地元の高校にという方のためにもこれ以上（この地区のことしかわかりませんが）減らないことを希望します。
- ・人間としての基本のルール、マナー基礎学力と思いやりを持って学校、生徒、保護者が喜び合える県教育を目指して欲しいです。学校や、生徒に会うと、人間性のレベルが低下しているのを感じることがあります。山口県の人間性の豊かさの元は義務教育を含め多感な高校教育の方向性にもあると思います。心豊かな人間性を目標に高校教育の前進をお願い致します。
- ・身体も大きくなり、学ぶ量、スピードと小・中学生に比べて、多く速くなっているのに1先生当りの生徒数が、35名以下→40名以上となるのは、きついのではないかと…。
- ・その地域によって必要なことが異なるので。
- ・お互いに思いやれる人間になること。
- ・地域によって偏りのない平等な教育が受けられる体制作り
- ・“15の春は泣かせない”制度を。全ての子が希望する高校に入学し、勉強、学校行事等は全力で打ち込める環境を整えること、若い子が活躍できることが親として望むことです。
- ・苦手な科目を力を入れてほしい。分かりやすい授業をしないと克服できないので。数学、物理の理数系強化
- ・習熟度別クラス
- ・インターシップの機会を増やして働く事の大切さ、楽しさ、大変さをしっかり学ぶ機会を持たせて欲しいと思います。
- ・世間、世の中の現状、企業の現状等理解している教諭の育成←十分ではないと思う。
- ・子供達の通学距離、交通機関などにも配慮していただきたいと思います。
- ・中高一貫校、諸事情で入学時の人数が減るが、編入者を迎え定員を保って欲しい。
- ・設置場所に偏りがないようにしていただきたいです。授業料よりも交通費の負担が多いため。
- ・統合することにより学力が低下しないことを望みます。
- ・現在の公立高校の教員は公務員化しており教育者と言える教員は減少しつつあると思う。教員は研修として民間・企業で社会勉強させ教員免許も一定期間で更新制にすべきと思う。外部講師を招いて教員も勉強し見習うべきと思う。子供の学力低下を招いているのは教員の教える能力の低下もあると思う。
- ・統合は経費削減の為には仕方ないことかもしれませんが、母校がなくなることは地域の方々には悲しい事だと思います。
- ・学区を大きくせず通学距離をおさえクラブ活動にも力を入れられるようにする。
- ・統合すると自宅からの通学が不便なところが出て来て地元から出て行かないといけない状況が出てくるので検討してほしい。通学に高額なバス代とかにも補助や税金の控除とかあるといいと思う。
- ・規模どうこうよりも内容を充実させた授業を行う事に目を向けた方が良いのではないのでしょうか。
- ・再編整備するのは良いですが、その為に交通手段ができておらず親の負担が増すばかりとなる。田舎から通う子

供のことまで考えていないと思う。

- ・統合反対
- ・単位制はやめて全員同じ勉強をさせてほしい。
- ・望ましい学校規模をとのことで今の高校をよりよくしようという姿勢に感謝します。選択肢としては Q9,Q10,Q14 のようにたくさんありますが、私は今の高校に特に不満を感じていません。小、中学校と違い高校は少し遠くなり子供は往復の体力と新しい環境でかなり疲れているようです。3ヵ月が経ち体力も少し付き友達もでき、明るく毎日通っているので私は喜んでます。新しい取組は教師にも生徒にも負担を強いることになります。慎重にお願いします。特に教師の精神疾患が多いのが気になっています。
- ・すべき授業のコマはきっちりやってほしい。体調等理由では代理の授業できる人数を確保しておくべきでは？
- ・グリーゾーンの生徒が安心して通える学校、教員をもっと増やしてほしい。親として高校は中学ほど安心して子供を通わせにくいのではないかと心配です。
- ・特に下記の様な事を希望します。部活動は心身ともにとても重要だと思っております。一番体力がありこれまでの集大成ともいえる時期に中学校まではあった女子ソフトボールは高校になると通える範囲では私立高校しかありません。どれだけのお子さんが行き場を失い断念してきた事でしょう。本当に残念です。女子も野球なりソフトボールなり中学校までやってきた好きなスポーツが出来るよう願います。全国大会を目指し夢と希望を持つことは将来に渡り自信が持てる事でしょう。人数が集まれば場所と指導者をお願い出来たらと思います。
- ・これ以上再編整備を進めないでほしい。小学校区制度に戻してほしい。
- ・通学負担のない学校
- ・今後も少子化が進むと思います。県内の高校の数が再編によって減りすぎると通学が困難になるのでは、と思います。
- ・再編ばかりに力を入れ、地域の状況等、一番に考えるべき問題を無視する事が無いようにして頂きたい。地域の声を握りつぶす事だけは、しないで頂きたい。
- ・4年前に3校が統合した学校に行ってますが、1つの校舎じゃないので、部活にまとまりがないです。(3つの校舎で、部活は移動)
- ・通学できる範囲での統合

問1 あなたが、現在、居住している市町はどこですか。

(人)

	岩国	柳井	周南	山口	宇部	下関	萩	合計
中3生徒	269	128	445	519	447	423	193	2424
高1生徒	149	89	254	269	242	266	90	1359
高2生徒	133	78	254	245	211	274	94	1289
中3保護者	178	83	295	360	283	282	125	1606
高1保護者	97	60	172	181	147	169	62	888
高2保護者	85	48	170	160	142	179	61	845
合計	911	486	1590	1734	1472	1593	625	8411

問2 あなた（あなたのお子さん）が所属する学年（年次）及びその学年（年次）全体の学級数について選んでください。

(人)

	1年3学級以下	1年4学級以上	2年3学級以下	2年4学級以上	合計
高1生徒	487	872	—	—	1359
高2生徒	—	—	436	853	1289
高1保護者	299	589	—	—	888
高2保護者	—	—	260	585	845
合計	786	1461	696	1438	4381

問3 あなた（あなたのお子さん）は、現在どの学科で学んで（どの学科を第一希望として）いますか。

(人)

	普通科	理数科	英語科	農業系	工業系	商業系	水産系	家庭科系	衛生看護科	福祉系	地域創生科	総合学科	未定	その他	合計
中3生徒	1272	54	20	73	391	185	14	47	70	33	4	116	91	54	2424
高1生徒	720	38	6	51	230	152	13	23	7	2	6	112	—	—	1360
高2生徒	665	50	7	56	218	146	11	27	6	7	0	97	—	—	1290
中3保護者	914	42	12	30	250	163	8	26	23	15	0	57	47	18	1605
高1保護者	470	23	5	44	143	99	7	13	4	0	4	74	—	—	886
高2保護者	434	41	4	31	145	100	6	13	4	4	0	62	—	—	844
合計	4475	248	54	285	1378	845	59	149	189	61	518	138	138	72	8338

問4 あなた（あなたのお子さん）は、高校進学時、現在在学している学校及び学科を第一希望としていましたか。

(人)

	①	②	③	④	合計
高1生徒	1202	45	60	51	1358
高2生徒	1119	48	55	68	1290
高1保護者	789	20	26	41	876
高2保護者	749	29	26	30	834
合計	3859	142	167	190	4358

問5 あなた（あなたのお子さん）は、高校卒業後、どのような進路を考えていますか。

(人)

	①	②	③	④	合計
中学生	957	332	485	649	2423
高1生徒	663	186	311	195	1355
高2生徒	622	184	340	143	1289
中学保護者	733	150	274	449	1606
高1保護者	432	113	199	132	876
高2保護者	427	108	202	97	834
合計	3834	1073	1811	1665	8383

問6 あなたは、高校を選ぶ際（お子さんの高校進学の際）、どのような点を重視しましたか（しますか）。

(人)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	合計
中学生	879	1001	471	382	543	1033	1092	676	379	479	109	7044
高1生徒	546	490	256	194	333	445	587	306	311	259	91	3818
高2生徒	509	449	234	125	395	446	492	262	355	226	97	3590
中学保護者	490	648	235	77	583	1058	766	278	126	444	16	4721
高1保護者	345	333	103	46	292	495	384	144	113	179	23	2457
高2保護者	349	272	105	40	305	466	363	131	99	171	25	2326
合計	3118	3193	1404	864	2451	3943	3684	1797	1383	1758	361	23956

問7 あなた（あなたのお子さん）が高校に入学してみても、あなたが入学前に考えていた高校のイメージと合っていますか。

(人)

	①	②	③	④	合計
高1生徒	197	759	305	94	1355
高2生徒	162	680	341	106	1289
高1保護者	193	563	101	18	875
高2保護者	180	529	108	18	835
合計	732	2531	855	236	4354

問8 あなたは、高校生活（お子さんの高校での生活）に満足していますか。

(人)

	①	②	③	④	合計
高1生徒	559	658	104	36	1357
高2生徒	428	684	127	50	1289
高1保護者	310	484	72	11	877
高2保護者	323	436	58	18	835
合計	1620	2262	361	115	4358

問9 あなたは、高校についてどのようなことを望みますか。(3つまで選択)

(人)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	合計
中学生	1831	407	463	706	1364	189	317	340	194	444	6255
高1生徒	840	261	274	349	640	74	156	126	95	384	3199
高2生徒	814	278	296	282	644	84	182	139	92	300	3111
中学保護者	1346	427	459	551	543	351	44	272	171	62	4226
高1保護者	642	265	271	294	238	167	27	113	72	73	2162
高2保護者	604	278	267	283	240	149	25	93	74	79	2092
合計	6077	1916	2030	2465	3669	1014	751	1083	698	1342	21045

問10 あなたは、普通科・理数科・英語科の教育にどのようなことを望みますか。(問3で普通科～英語科と回答した人のみ)(3つまで選択)

(人)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	合計
中学生	837	806	766	113	254	157	570	123	3626
高1生徒	480	446	418	81	128	46	218	99	1916
高2生徒	430	440	375	92	121	57	201	84	1800
中学保護者	516	513	608	133	317	134	454	12	2687
高1保護者	282	310	266	60	136	58	216	10	1338
高2保護者	266	250	258	68	144	71	197	13	1267
合計	2811	2765	2691	547	1100	523	1856	341	12634

問11 あなたは、専門学科の教育にどのようなことを望みますか。(問3で農業系学科～地域創生科と回答した人のみ)(3つまで選択)

(人)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	合計
中学生	609	364	156	196	121	154	370	88	2058
高1生徒	360	211	115	97	73	80	217	43	1196
高2生徒	358	155	170	94	60	69	203	56	1165
中学保護者	384	202	127	123	90	67	286	9	1288
高1保護者	220	97	89	67	57	42	174	6	752
高2保護者	204	100	100	69	57	38	146	6	720
合計	2135	1129	757	646	458	450	1396	208	7179

問12 あなたは、総合学科の教育にどのようなことを望みますか。(問3で総合学科と回答した人のみ)(3つまで選択)

(人)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	合計
中学生	93	29	53	7	8	35	8	39	43	10	272
高1生徒	67	22	38	18	14	31	6	31	38	14	227
高2生徒	64	21	27	25	11	25	8	20	28	14	201
中学保護者	47	4	25	12	13	9	3	25	25	0	138
高1保護者	54	7	26	20	14	13	7	21	30	3	162
高2保護者	51	7	24	14	8	9	3	22	34	2	138
合計	376	90	193	96	68	122	35	158	198	43	1138

問 13 あなたは、(子どもたちが) 高校生として見に付けることが重要な資質・能力は何だと思えますか。(3つまで選択)

(人)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	合計
中学生	1382	831	1076	695	758	916	87	392	427	333	73	6897
高1生徒	764	492	699	375	430	368	58	204	209	224	34	3823
高2生徒	755	423	667	347	440	328	41	194	192	239	35	3626
中学保護者	652	381	1156	631	668	438	43	113	322	290	6	4694
高1保護者	358	211	645	328	382	237	23	69	173	167	3	2593
高2保護者	376	193	622	299	363	195	30	50	158	162	2	2448
合計	4287	2531	4865	2675	3041	2482	282	1022	1481	1415	153	24081

問 14 あなたは、今後、地域と高校の関わり方について、どのようなことを望みますか。(3つまで選択)

(人)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	合計
中学生	1338	922	689	361	817	—	—	977	475	439	6018
高1生徒	699	511	350	187	367	—	—	464	263	308	3149
高2生徒	639	529	318	161	382	—	—	432	234	285	2980
中学保護者	684	843	369	156	841	356	104	347	240	119	4059
高1保護者	397	454	178	113	424	163	40	152	137	85	2143
高2保護者	379	399	178	87	445	164	40	138	125	68	2023
合計	4136	3658	2082	1065	3276	683	184	2510	1474	1304	20372

問 15 あなたは、今後の県立高校の再編整備にあたり、どのようなことを望みますか。

(人)

	①	②	③	④	⑤	合計
中学生	1124	284	617	349	10	2384
高1生徒	528	168	352	268	15	1331
高2生徒	542	167	327	222	10	1268
中学保護者	557	190	724	87	28	1586
高1保護者	283	94	399	77	19	872
高2保護者	263	74	421	55	11	824
合計	3297	977	2840	1058	93	8265

高校教育に関するアンケート調査

平成26年7月

山口県教育委員会

－調査への協力をお願い－

山口県教育委員会では、選択幅の広い教育や活力ある教育活動の展開など、質の高い高校教育の展開を進めるため、生徒のニーズに対応した特色ある学校づくりや望ましい学校規模の確保をめざした学校・学科の再編整備など、さまざまな取組を行っています。

そこで、今後の取組に生かすため、中学生の皆さんが高校教育や高校生活などについてどのように考えているかをおたずねしたいと思います。

なお、回答は名前を記入する必要はありませんので、どうぞありのまま答えてください。

回答にあたっての注意事項

- 質問はQ1からQ11まであります。Q1から順番に回答してください。
- 回答の記入については、当てはまる項目の番号を回答欄に記入してください。
- 回答を書き終えたら、アンケート用紙を折りたたんで、用意してある封筒に入れ、封をして担任の先生に提出してください。

Q1 あなたが、現在、居住している市町はどこですか。次の①～⑱のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- | | | | | |
|-------|------|------|--------|---------|
| ①岩国市 | ②和木町 | ③柳井市 | ④周防大島町 | ⑤上関町 |
| ⑥田布施町 | ⑦平生町 | ⑧下松市 | ⑨光市 | ⑩周南市 |
| ⑪山口市 | ⑫防府市 | ⑬宇部市 | ⑭美祢市 | ⑮山陽小野田市 |
| ⑯下関市 | ⑰萩市 | ⑱長門市 | ⑲阿武町 | |

Q2 あなたは、現在、高校の学科の中で、どの学科を第一希望としていますか。次の①～⑭のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。なお、「⑭その他」を選んだ場合は、()の中に具体的に記入してください。

- | | | | | |
|---------|--------|---------|--------|--------|
| ①普通科 | ②理数科 | ③英語科 | ④農業系学科 | ⑤工業系学科 |
| ⑥商業系学科 | ⑦水産系学科 | ⑧家庭科系学科 | ⑨看護系学科 | ⑩福祉系学科 |
| ⑪地域創生科 | ⑫総合学科 | ⑬未定 | | |
| ⑭その他() | | | | |

Q3 あなたは、高校卒業後どのような進路を考えていますか。次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- | | |
|------------|-----------|
| ①大学・短大への進学 | ②専門学校への進学 |
| ③就職 | ④まだ決めていない |

Q4 あなたは、高校を選ぶ際、どのような点を重視しますか。次の①～⑪のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- | | |
|----------------------|----------------|
| ①学校の校風やイメージ | ②設置されている学科・コース |
| ③学校の授業内容 | ④学校の施設・設備 |
| ⑤通学の便利さ | ⑥自分の能力・適性 |
| ⑦将来の進路希望 | ⑧部活動の状況 |
| ⑨先生や家族などの周囲の人の意見 | |
| ⑩高校からの大学等への進学実績や就職実績 | |
| ⑪特にない | |

Q5 あなたは、高校についてどのようなことを望みますか。次の①～⑩のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- | |
|---|
| ①自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする |
| ②先生だけでなく、地域から専門家を招いて授業を行う |
| ③異文化体験や外国人との交流等の機会を充実させる |
| ④情報機器や通信ネットワークを積極的に活用した授業を充実させる |
| ⑤学校行事や部活動などの取組を活発にする |
| ⑥相談窓口の整備や関係機関との連携など、きめ細かな支援体制を充実させる |
| ⑦午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる高校を設置する |
| ⑧農業、工業、商業などの学科を越えて学ぶことができる専門高校を設置する |
| ⑨総合学科や単位制高校、中高一貫教育校などの新しいタイプの学校を設置する |
| ⑩特にない |

Q6 **Q2で「①普通科」～「③英語科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、普通科・理数科・英語科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑧のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①大学等への進学に対応した高い学力を育む教育
- ②理解が不十分な教科・科目の内容を学び直すことができる教育
- ③興味・関心や能力・適性、進路希望に応じて学びたい教科や科目が選択できる教育
- ④インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ⑤グローバル人材として必要な語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥情報化社会の進展に対応して、ICTを積極的に活用した教育
- ⑦社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑧特にない

※ICTとは、パソコンや電子黒板、インターネットなどの情報通信技術のことです。

Q7 **Q2で「④農業系学科」～「⑩地域創生科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、専門学科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑧のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①資格取得のための学習や実習等を充実させた教育
- ②職業教育を中心としながら、進学にも対応できる教育
- ③インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ④時代に合った先進的な技術やICT等を積極的に取り入れた教育
- ⑤産業のグローバル化に対応できる語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥在籍している学科の学習に加え、他の専門学科の学習内容も学べる教育
- ⑦社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑧特にない

Q8 **Q2で「⑫総合学科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、総合学科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑩のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①進学や就職など幅広い進路希望に対応した教育
- ②大学等への進学に重点を置いた学習を充実させた教育
- ③専門的な知識や技術の習得に重点を置いた教育
- ④インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ⑤グローバル人材として必要な語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥専門科目に関する施設・設備が充実した環境での教育
- ⑦情報化社会の進展に対応して、ICTを積極的に活用した教育
- ⑧進路希望等に応じて、適切に科目選択できるようガイダンス機能を充実させた教育
- ⑨社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑩特にない

質問は裏面にもあります →→→

Q 9 あなたは、高校生として身に付けることが重要な資質・能力は何だと思えますか。次の①～⑪のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①基礎的・基本的な学力
- ②進学に対応できる学力
- ③自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる力
- ④何事にも果敢に挑戦するチャレンジ精神や創造性
- ⑤他人を思いやり生命を大切にする豊かな心
- ⑥自分が希望する職業に必要な知識や技能
- ⑦地域に対する知識や、郷土を愛する心
- ⑧社会のリーダーとなれる資質や能力
- ⑨情報化、国際化等の社会の変化に対応できる資質や能力
- ⑩たくましく生きるための健康や体力
- ⑪特にない

Q 10 あなたは、今後、高校と地域の関わり方について、どのようなことを望みますか。次の①～⑧のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①ボランティア活動を行う機会をもっと増やす
- ②地元の企業などで行う実習を増やす
- ③郷土芸能や地域の文化に接する機会を増やす
- ④地域の防災訓練に参加する機会を増やす
- ⑤地域社会で優れた技術・技能をもった人を講師に招いた授業を増やす
- ⑥高校の施設・設備を開放して、地域のさまざまな活動に活用する
- ⑦災害時の拠点としての役割を担う
- ⑧特にない

Q 11 本県では、県立高校全日制課程の望ましい学校規模を、1学年4～8学級とし、高校の再編整備（統合等）を進めてきたところです。あなたは、今後の県立高校の再編整備にあたり、どのようなことを望みますか。次の①～⑤のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。なお、「⑤その他」を選んだ場合は、()の中に具体的に記入してください。

- ①授業や部活動等を活性化するため、望ましい学校規模を確保した学校を設置する
- ②生徒どうしや生徒と教員が密接な関係を築くことができるよう、小さい規模の学校も設置する
- ③教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する
- ④特にない
- ⑤その他 ()

--

御協力ありがとうございました。



高校教育に関するアンケート調査

平成26年7月

山口県教育委員会

— 調査への協力をお願い —

山口県教育委員会では、選択幅の広い教育や活力ある教育活動の展開など、質の高い高校教育の展開を進めるため、生徒のニーズに対応した特色ある学校づくりや望ましい学校規模の確保をめざした学校・学科の再編整備など、さまざまな取組を行っています。

そこで、今後の取組に生かすため、高校生の皆さんが高校教育や高校生活などについてどのように考えているかをおたずねしたいと思います。

なお、回答は名前を記入する必要はありませんので、どうぞありのまま答えてください。

回答にあたっての注意事項

- 質問はQ1からQ15まであります。Q1から順番に回答してください。
- 回答の記入については、当てはまる項目の番号を回答欄に記入してください。
- 回答を書き終えたら、アンケート用紙を折りたたんで、用意してある封筒に入れ、封をして担任の先生に提出してください。

以下のアンケートに回答してください。

Q1 あなたが、現在、居住している市町はどこですか。次の①～⑱のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- | | | | | |
|-------|------|------|--------|---------|
| ①岩国市 | ②和木町 | ③柳井市 | ④周防大島町 | ⑤上関町 |
| ⑥田布施町 | ⑦平生町 | ⑧下松市 | ⑨光市 | ⑩周南市 |
| ⑪山口市 | ⑫防府市 | ⑬宇部市 | ⑭美祢市 | ⑮山陽小野田市 |
| ⑯下関市 | ⑰萩市 | ⑱長門市 | ⑲阿武町 | |

Q2 あなたの所属する学年(年次)及びその学年(年次)全体の学級数について、次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- | | |
|------------------|------------------|
| ①第1学年(1年次)で3学級以下 | ②第1学年(1年次)で4学級以上 |
| ③第2学年(2年次)で3学級以下 | ④第2学年(2年次)で4学級以上 |

Q3 あなたは、現在どの学科で学んでいますか。次の①～⑫のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| ①普通科 | ②理数科 | ③英語科 | ④農業系学科 |
| ⑤工業系学科 | ⑥商業系学科 | ⑦水産系学科 | ⑧家庭科系学科 |
| ⑨衛生看護科 | ⑩福祉科 | ⑪地域創生科 | ⑫総合学科 |

質問は裏面にもあります →→→

Q 4 あなたは、高校進学時、現在在学している学校及び学科を第一希望としていましたか。次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- ①学校も学科も第一希望としていた
- ②学校は第一希望としていたが、学科は第一希望とはしていなかった
- ③学校は第一希望としていなかったが、学科は第一希望の学科としていた
- ④学校も学科も第一希望としてはいなかった

Q 5 あなたは、高校卒業後どのような進路を考えていますか。次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- ①大学・短大への進学
- ②専門学校への進学
- ③就職
- ④まだ決めていない

Q 6 あなたは、高校を選ぶ際、どのような点を重視しましたか。次の①～⑪のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①学校の校風やイメージ
- ②設置されている学科・コース
- ③学校の授業内容
- ④学校の施設・設備
- ⑤通学の便利さ
- ⑥自分の能力・適性
- ⑦将来の進路希望
- ⑧部活動の状況
- ⑨先生や家族などの周囲の人の意見
- ⑩高校からの大学等への進学実績や就職実績
- ⑪特にない

Q 7 高校に入学してみて、あなたが入学前に考えていた高校のイメージと合っていますか。次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- ①考えていたとおり
- ②だいたい考えていたとおり
- ③少し違っていた
- ④大きく違っていた

Q 8 あなたは、高校生活に満足していますか。次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- ①満足している
- ②だいたい満足している
- ③あまり満足していない
- ④満足していない

Q 9 あなたは、高校についてどのようなことを望みますか。次の①～⑩のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする
- ②先生だけでなく、地域から専門家を招いて授業を行う
- ③異文化体験や外国人との交流等の機会を充実させる
- ④情報機器や通信ネットワークを積極的に活用した授業を充実させる
- ⑤学校行事や部活動などの取組を活発にする
- ⑥相談窓口の整備や関係機関との連携など、きめ細かな支援体制を充実させる
- ⑦午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる高校を設置する
- ⑧農業、工業、商業などの学科を越えて学ぶことができる専門高校を設置する
- ⑨総合学科や単位制高校、中高一貫教育校などの新しいタイプの学校を設置する
- ⑩特にない

Q10 **Q3で「①普通科」～「③英語科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、普通科・理数科・英語科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑧のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①大学等への進学に対応した高い学力を育む教育
- ②理解が不十分な教科・科目の内容を学び直すことができる教育
- ③興味・関心や能力・適性、進路希望に応じて学びたい教科や科目が選択できる教育
- ④インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ⑤グローバル人材として必要な語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥情報化社会の進展に対応して、ICTを積極的に活用した教育
- ⑦社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑧特にない

※ICTとは、パソコンや電子黒板、インターネットなどの情報通信技術のことです。

Q11 **Q3で「④農業系学科」～「⑩地域創生科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、専門学科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑧のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①資格取得のための学習や実習等を充実させた教育
- ②職業教育を中心としながら、進学にも対応できる教育
- ③インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ④時代に合った先進的な技術やICT等を積極的に取り入れた教育
- ⑤産業のグローバル化に対応できる語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥在籍している学科の学習に加え、他の専門学科の学習内容も学べる教育
- ⑦社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑧特にない

Q12 **Q3で「⑫総合学科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、総合学科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑩のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①進学や就職など幅広い進路希望に対応した教育
- ②大学等への進学に重点を置いた学習を充実させた教育
- ③専門的な知識や技術の習得に重点を置いた教育
- ④インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ⑤グローバル人材として必要な語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥専門科目に関する施設・設備が充実した環境での教育
- ⑦情報化社会の進展に対応して、ICTを積極的に活用した教育
- ⑧進路希望等に応じて、適切に科目選択できるようガイダンス機能を充実させた教育
- ⑨社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑩特にない

質問は裏面にもあります →→→

Q13 あなたは、高校生として身に付けることが重要な資質・能力は何だと思いますか。次の①～⑪のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①基礎的・基本的な学力
- ②進学に対応できる学力
- ③自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる力
- ④何事にも果敢に挑戦するチャレンジ精神や創造性
- ⑤他人を思いやり生命を大切にす豊かな心
- ⑥自分が希望する職業に必要な知識や技能
- ⑦地域に対する知識や、郷土を愛する心
- ⑧社会のリーダーとなれる資質や能力
- ⑨情報化、国際化等の社会の変化に対応できる資質や能力
- ⑩たくましく生きるための健康や体力
- ⑪特にない

Q14 あなたは、今後、高校と地域の関わり方について、どのようなことを望みますか。次の①～⑧のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①ボランティア活動を行う機会をもっと増やす
- ②地元の企業などで行う実習を増やす
- ③郷土芸能や地域の文化に接する機会を増やす
- ④地域の防災訓練に参加する機会を増やす
- ⑤地域社会で優れた技術・技能をもった人を講師に招いた授業を増やす
- ⑥高校の施設・設備を開放して、地域のさまざまな活動に活用する
- ⑦災害時の拠点としての役割を担う
- ⑧特にない

Q15 本県では、県立高校全日制課程の望ましい学校規模を、1学年4～8学級とし、高校の再編整備（統合等）を進めてきたところです。あなたは、今後の県立高校の再編整備にあたり、どのようなことを望みますか。次の①～⑤のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。なお、「⑤その他」を選んだ場合は、()の中に具体的に記入してください。

- ①授業や部活動等を活性化するため、望ましい学校規模を確保した学校を設置する
- ②生徒どうしや生徒と教員が密接な関係を築くことができるよう、小さい規模の学校も設置する
- ③教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する
- ④特にない
- ⑤その他 ()

御協力ありがとうございました。



高校教育に関するアンケート調査

平成26年7月

山口県教育委員会

－調査への協力をお願い－

山口県教育委員会では、選択幅の広い教育や活力ある教育活動の展開など、質の高い高校教育の展開を進めるため、生徒のニーズに対応した特色ある学校づくりや望ましい学校規模の確保をめざした学校・学科の再編整備など、さまざまな取組を行っています。

そこで、今後の取組に生かすため、中学生の保護者の皆さんが高校教育や高校生活などについてどのように考えているかをおたずねしたいと思います。

なお、回答は名前を記入する必要はありませんので、どうぞありのまま答えてください。

回答にあたっての注意事項

- 質問はQ1からQ11まであります。Q1から順番に回答してください。
- 回答の記入については、当てはまる項目の番号を回答欄に記入してください。
- 回答を書き終えたら、アンケート用紙を折りたたんで、用意してある封筒に入れ、封をして学級担任に提出してください。

Q 1 あなたが、現在、居住している市町はどこですか。次の①～⑱のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- | | | | | |
|-------|------|------|--------|---------|
| ①岩国市 | ②和木町 | ③柳井市 | ④周防大島町 | ⑤上関町 |
| ⑥田布施町 | ⑦平生町 | ⑧下松市 | ⑨光市 | ⑩周南市 |
| ⑪山口市 | ⑫防府市 | ⑬宇部市 | ⑭美祢市 | ⑮山陽小野田市 |
| ⑯下関市 | ⑰萩市 | ⑱長門市 | ⑲阿武町 | |

Q 2 あなたのお子さんは、現在、高校の学科の中で、どの学科を第一希望としていますか。次の①～⑭のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。なお、「⑭その他」を選んだ場合は、()の中に具体的に記入してください。

- | | | | | |
|----------|--------|---------|--------|--------|
| ①普通科 | ②理数科 | ③英語科 | ④農業系学科 | ⑤工業系学科 |
| ⑥商業系学科 | ⑦水産系学科 | ⑧家庭科系学科 | ⑨看護系学科 | ⑩福祉系学科 |
| ⑪地域創生科 | ⑫総合学科 | ⑬未定 | | |
| ⑭その他 () | | | | |

Q 3 あなたのお子さんは、高校卒業後どのような進路を考えていますか。次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- | | |
|------------|-----------|
| ①大学・短大への進学 | ②専門学校への進学 |
| ③就職 | ④まだ決めていない |

Q 4 あなたは、お子さんの高校進学の際、どのような点を重視しますか。次の①～⑪のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- | | |
|----------------------|----------------|
| ①学校の校風やイメージ | ②設置されている学科・コース |
| ③学校の授業内容 | ④学校の施設・設備 |
| ⑤通学の便利さ | ⑥本人の能力・適性 |
| ⑦将来の進路希望 | ⑧部活動の状況 |
| ⑨先生や家族などの周囲の人の意見 | |
| ⑩高校からの大学等への進学実績や就職実績 | |
| ⑪特にない | |

Q 5 あなたは、高校についてどのようなことを望みますか。次の①～⑩のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- | |
|---|
| ①自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする |
| ②先生だけでなく、地域から専門家を招いて授業を行う |
| ③異文化体験や外国人との交流等の機会を充実させる |
| ④情報機器や通信ネットワークを積極的に活用した授業を充実させる |
| ⑤学校行事や部活動などの取組を活発にする |
| ⑥相談窓口の整備や関係機関との連携など、きめ細かな支援体制を充実させる |
| ⑦午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる高校を設置する |
| ⑧農業、工業、商業などの学科を越えて学ぶことができる専門高校を設置する |
| ⑨総合学科や単位制高校、中高一貫教育校などの新しいタイプの学校を設置する |
| ⑩特にない |

Q 6 **Q2で「①普通科」～「③英語科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、普通科・理数科・英語科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑧のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①大学等への進学に対応した高い学力を育む教育
- ②理解が不十分な教科・科目の内容を学び直すことができる教育
- ③興味・関心や能力・適性、進路希望に応じて学びたい教科や科目が選択できる教育
- ④インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ⑤グローバル人材として必要な語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥情報化社会の進展に対応して、ICTを積極的に活用した教育
- ⑦社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑧特にない

※ICTとは、パソコンや電子黒板、インターネットなどの情報通信技術のことです。

Q 7 **Q2で「④農業系学科」～「⑩地域創生科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、専門学科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑧のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①資格取得のための学習や実習等を充実させた教育
- ②職業教育を中心としながら、進学にも対応できる教育
- ③インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ④時代に合った先進的な技術やICT等を積極的に取り入れた教育
- ⑤産業のグローバル化に対応できる語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥在籍している学科の学習に加え、他の専門学科の学習内容も学べる教育
- ⑦社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑧特にない

Q 8 **Q2で「⑫総合学科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、総合学科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑩のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①進学や就職など幅広い進路希望に対応した教育
- ②大学等への進学に重点を置いた学習を充実させた教育
- ③専門的な知識や技術の習得に重点を置いた教育
- ④インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ⑤グローバル人材として必要な語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥専門科目に関する施設・設備が充実した環境での教育
- ⑦情報化社会の進展に対応して、ICTを積極的に活用した教育
- ⑧進路希望等に応じて、適切に科目選択できるようガイダンス機能を充実させた教育
- ⑨社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑩特にない

質問は裏面にもあります →→→

Q9 あなたは、子どもたちが高校生として身に付けることが重要な資質・能力は何だと思えますか。次の①～⑪のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①基礎的・基本的な学力
- ②進学に対応できる学力
- ③自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる力
- ④何事にも果敢に挑戦するチャレンジ精神や創造性
- ⑤他人を思いやり生命を大切にす豊かな心
- ⑥自分が希望する職業に必要な知識や技能
- ⑦地域に対する知識や、郷土を愛する心
- ⑧社会のリーダーとなれる資質や能力
- ⑨情報化、国際化等の社会の変化に対応できる資質や能力
- ⑩たくましく生きるための健康や体力
- ⑪特にな

Q10 あなたは、今後、高校と地域の関わり方について、どのようなことを望みますか。次の①～⑩のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①ボランティア活動を行う機会をもっと増やす
- ②地元の企業などで行う実習を増やす
- ③郷土芸能や地域の文化に接する機会を増やす
- ④地域の防災訓練に参加する機会を増やす
- ⑤地域社会で優れた技術・技能をもった人を講師に招いた授業を増やす
- ⑥公開講座など、教員の専門的な知識・技能を地域へ提供する
- ⑦地域住民が学校経営に参画できるようにする
- ⑧学校施設の一部を開放して、地域のさまざまな活動に活用する
- ⑨災害時の拠点としての役割を担う
- ⑩特にな

Q11 本県では、県立高校全日制課程の望ましい学校規模を、1学年4～8学級とし、高校の再編整備（統合等）を進めてきたところです。あなたは、今後の県立高校の再編整備にあたり、どのようなことを望みますか。次の①～⑤のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。なお、「⑤その他」を選んだ場合は、（ ）の中に具体的に記入してください。

- ①授業や部活動等を活性化するため、望ましい学校規模を確保した学校を設置する
- ②生徒どうしや生徒と教員が密接な関係を築くことができるよう、小さい規模の学校も設置する
- ③教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する
- ④特にな
- ⑤その他（{ }

御協力ありがとうございました。



高校教育に関するアンケート調査

平成26年7月

山口県教育委員会

－調査への協力をお願い－

山口県教育委員会では、選択幅の広い教育や活力ある教育活動の展開など、質の高い高校教育の展開を進めるため、生徒のニーズに対応した特色ある学校づくりや望ましい学校規模の確保をめざした学校・学科の再編整備など、さまざまな取組を行っています。

そこで、今後の取組に生かすため、高校生の保護者の皆さんが高校教育や高校生活などについてどのように考えているかをおたずねしたいと思います。

なお、回答は名前を記入する必要はありませんので、どうぞありのまま答えてください。

回答にあたっての注意事項

- 質問はQ1からQ15まであります。Q1から順番に回答してください。
- 回答の記入については、当てはまる項目の番号を回答欄に記入してください。
- 回答を書き終えたら、アンケート用紙を折りたたんで、用意してある封筒に入れ、封をして学級担任に提出してください。

以下のアンケートに回答してください。

Q1 あなたが、現在、居住している市町はどこですか。次の①～⑱のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- | | | | | |
|-------|------|------|--------|---------|
| ①岩国市 | ②和木町 | ③柳井市 | ④周防大島町 | ⑤上関町 |
| ⑥田布施町 | ⑦平生町 | ⑧下松市 | ⑨光市 | ⑩周南市 |
| ⑪山口市 | ⑫防府市 | ⑬宇部市 | ⑭美祢市 | ⑮山陽小野田市 |
| ⑯下関市 | ⑰萩市 | ⑱長門市 | ⑲阿武町 | |

Q2 あなたのお子さんが所属する学年(年次)及びその学年(年次)全体の学級数について、次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- | | |
|------------------|------------------|
| ①第1学年(1年次)で3学級以下 | ②第1学年(1年次)で4学級以上 |
| ③第2学年(2年次)で3学級以下 | ④第2学年(2年次)で4学級以上 |

Q3 あなたのお子さんは、現在どの学科で学んでいますか。次の①～⑫のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| ①普通科 | ②理数科 | ③英語科 | ④農業系学科 |
| ⑤工業系学科 | ⑥商業系学科 | ⑦水産系学科 | ⑧家庭科系学科 |
| ⑨衛生看護科 | ⑩福祉科 | ⑪地域創生科 | ⑫総合学科 |

質問は裏面にもあります →→→

Q 4 あなたのお子さんは、高校進学時、現在在学している学校及び学科を第一希望としていましたか。次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- ①学校も学科も第一希望としていた
- ②学校は第一希望としていたが、学科は第一希望とはしていなかった
- ③学校は第一希望としていなかったが、学科は第一希望の学科としていた
- ④学校も学科も第一希望としてはいなかった

Q 5 あなたのお子さんは、高校卒業後どのような進路を考えていますか。次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- ①大学・短大への進学
- ②専門学校への進学
- ③就職
- ④まだ決めていない

Q 6 あなたは、お子さんの高校進学の際、どのような点を重視しましたか。次の①～⑪のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①学校の校風やイメージ
- ②設置されている学科・コース
- ③学校の授業内容
- ④学校の施設・設備
- ⑤通学の便利さ
- ⑥本人の能力・適性
- ⑦将来の進路希望
- ⑧部活動の状況
- ⑨先生や家族などの周囲の人の意見
- ⑩高校からの大学等への進学実績や就職実績
- ⑪特にない

Q 7 あなたのお子さんが高校に入学して、あなたが入学前に考えていた高校のイメージと合っていますか。次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- ①考えていたとおり
- ②だいたい考えていたとおり
- ③少し違っていた
- ④大きく違っていた

Q 8 あなたは、お子さんの高校での生活に満足していますか。次の①～④のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。

- ①満足している
- ②だいたい満足している
- ③あまり満足していない
- ④満足していない

Q 9 あなたは、高校についてどのようなことを望みますか。次の①～⑩のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①自分の興味・関心や進路希望に応じて、学びたい教科や科目が選択できるようにする
- ②先生だけでなく、地域から専門家を招いて授業を行う
- ③異文化体験や外国人との交流等の機会を充実させる
- ④情報機器や通信ネットワークを積極的に活用した授業を充実させる
- ⑤学校行事や部活動などの取組を活発にする
- ⑥相談窓口の整備や関係機関との連携など、きめ細かな支援体制を充実させる
- ⑦午前・午後・夜間などから好きな時間帯を選択して学習できる高校を設置する
- ⑧農業、工業、商業などの学科を越えて学ぶことができる専門高校を設置する
- ⑨総合学科や単位制高校、中高一貫教育校などの新しいタイプの学校を設置する
- ⑩特にない

Q10 **Q3で「①普通科」～「③英語科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、普通科・理数科・英語科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑧のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①大学等への進学に対応した高い学力を育む教育
- ②理解が不十分な教科・科目の内容を学び直すことができる教育
- ③興味・関心や能力・適性、進路希望に応じて学びたい教科や科目が選択できる教育
- ④インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ⑤グローバル人材として必要な語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥情報化社会の進展に対応して、ICTを積極的に活用した教育
- ⑦社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑧特にない

※ICTとは、パソコンや電子黒板、インターネットなどの情報通信技術のことです。

Q11 **Q3で「④農業系学科」～「⑩地域創生科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、専門学科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑧のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①資格取得のための学習や実習等を充実させた教育
- ②職業教育を中心としながら、進学にも対応できる教育
- ③インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ④時代に合った先進的な技術やICT等を積極的に取り入れた教育
- ⑤産業のグローバル化に対応できる語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥在籍している学科の学習に加え、他の専門学科の学習内容も学べる教育
- ⑦社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑧特にない

Q12 **Q3で「⑫総合学科」と回答した人にお聞きします。**

あなたは、総合学科の教育にどのようなことを望みますか。次の①～⑩のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①進学や就職など幅広い進路希望に対応した教育
- ②大学等への進学に重点を置いた学習を充実させた教育
- ③専門的な知識や技術の習得に重点を置いた教育
- ④インターンシップなど、企業等での体験的な学習を充実させた教育
- ⑤グローバル人材として必要な語学力やコミュニケーション能力を育成する教育
- ⑥専門科目に関する施設・設備が充実した環境での教育
- ⑦情報化社会の進展に対応して、ICTを積極的に活用した教育
- ⑧進路希望等に応じて、適切に科目選択できるようガイダンス機能を充実させた教育
- ⑨社会人として必要なマナーや礼儀、責任感を身に付けることができる教育
- ⑩特にない

質問は裏面にもあります →→→

Q13 あなたは、子どもたちが高校生として身に付けることが重要な資質・能力は何だと思えますか。次の①～⑪のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①基礎的・基本的な学力
- ②進学に対応できる学力
- ③自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる力
- ④何事にも果敢に挑戦するチャレンジ精神や創造性
- ⑤他人を思いやり生命を大切にす豊かな心
- ⑥自分が希望する職業に必要な知識や技能
- ⑦地域に対する知識や、郷土を愛する心
- ⑧社会のリーダーとなれる資質や能力
- ⑨情報化、国際化等の社会の変化に対応できる資質や能力
- ⑩たくましく生きるための健康や体力
- ⑪特にない

Q14 あなたは、今後、高校と地域の関わり方について、どのようなことを望みますか。次の①～⑩のうち、当てはまるものの番号を3つまで選んでください。

- ①ボランティア活動を行う機会をもっと増やす
- ②地元の企業などで行う実習を増やす
- ③郷土芸能や地域の文化に接する機会を増やす
- ④地域の防災訓練に参加する機会を増やす
- ⑤地域社会で優れた技術・技能をもった人を講師に招いた授業を増やす
- ⑥公開講座など、教員の専門的な知識・技能を地域へ提供する
- ⑦地域住民が学校経営に参画できるようにする
- ⑧学校施設の一部を開放して、地域のさまざまな活動に活用する
- ⑨災害時の拠点としての役割を担う
- ⑩特にない

Q15 本県では、県立高校全日制課程の望ましい学校規模を、1学年4～8学級とし、高校の再編整備（統合等）を進めてきたところです。あなたは、今後の県立高校の再編整備にあたり、どのようなことを望みますか。次の①～⑤のうち、当てはまるものの番号を1つ選んでください。なお、「⑤その他」を選んだ場合は、()の中に具体的に記入してください。

- ①授業や部活動等を活性化するため、望ましい学校規模を確保した学校を設置する
- ②生徒どうしや生徒と教員が密接な関係を築くことができるよう、小さい規模の学校も設置する
- ③教育内容の特色、生徒や地域の状況に応じた適切な規模の学校を設置する
- ④特にない
- ⑤その他 ()

御協力ありがとうございました。

